

平成27年度 事業報告書及び収支決算書

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

平成 27 年度事業及び収支決算の概要

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

平成 27 年度は、第 4 次地域福祉活動計画の初年次として、地域福祉をさらに推進するための新たな仕組みづくりをスタートさせるとともに、福祉サービス提供部門では経営改善という前年度からの大きな課題に 1 年を通じて取り組んできました。

地域福祉推進部門では、日常生活圏域を単位とするコミュニティソーシャルワークに着手し、他業務と兼任で第 I 圏域を担当するコミュニティソーシャルワーカーを 1 名配置して、当該地域の民生委員との連携を図り、また地域生活支援センターを中心とした福祉の専門相談対応の充実・強化を図りました。前年度に比べ相談件数は増加し、解決に向けた他機関との関わりも相談分野ごとに細分化されるなか、専門機関との支援ネットワークづくりに加え、ボランティア等、新たな支援の担い手開拓に向けた専門講座の開催にも力を入れました。

さらに、27 年度の重点事業の一つであった「法人後見機能の発揮と権利擁護活動の充実」には、本会が新たに取り組む法人後見活動について、医療・司法の専門家を含む検討委員会を設置し 9 ヶ月をかけ取り組みました。28 年度からは新事業として「福祉後見サポートセンターかみす」の運営を開始します。

一方、在宅福祉サービス部門では、指定管理者（H26～30）として運営する「障害者デイサービスセンターのぞみ」「福祉作業所きぼうの家」の 2 事業が、前年度に続いて年間目標利用数を達成できず、特に障害者デイに関しては「安定的な利用者の確保」「独立採算の維持」が引き続き課題となりました。28 年度以降は、一人でも多くの方にご利用いただけるよう、適正なサービス提供を継続するとともに、経営改善に向け経費のあり方、運営形態を抜本的に見直します。

これらの事業実施結果を踏まえた平成 27 年度収支決算につきましては、収入決算額 255,788 千円、支出決算額 249,164 千円、差引残額 6,624 千円となりました。27 年度も、支払資金確保のため財政調整積立金の一部（600 万円）を取り崩しており、本会の財政事情は前年度に増して厳しい状況にあります。

しかし会費収入、寄付金収入といった、本会運営の根幹を支える自主財源については従前同様の協力・ご支援がありました。特に寄付金は、本会事業に対する理解と賛同のもと大口預託の申し出を多く受け、実績も昨年度を大きく上回る結果となりました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、また新たな自主財源確保策について検討を進め、適正な自主財源を継続的に確保していけるよう努力しますとともに、事務・事業等にかかる支出経費はより一層の節約・節減に努めます。

以下、平成 27 年度の事業及び収支決算について報告します。

平成27年度事業報告書

目 次

平成27年度 事業報告書

I 地域福祉推進システムの構築	1
1. コミュニティソーシャルワークの実践	1
2. 新たなサービスを開発する仕組みづくり	4
3. 専門相談事業	8
4. 職員派遣による相談支援・問題解決機能の強化	12
II 市民との協働による新たな地域づくり	13
1. コミュニティ活動の積極的支援	13
2. 市民参加による助け合い活動の推進	16
III 必要とされるサービスの提供と利用支援	24
1. 法人後見機能の発揮と権利擁護活動の充実	24
2. 精神障害者の地域生活支援の充実	26
3. 知的障害児者・発達障害児支援の充実	28
4. 生活福祉活動	28
5. 福祉サービス	30
IV 地域福祉推進システムを実現する組織体制整備	47
1. 専門職を活かした組織機構の整備	47
2. 財源の確保	49
V 法人運営	55
1. 理事・評議員体制	55
2. 委員会活動の充実	57
3. その他	58

平成27年度 決算書

平成27年度 資金収支計算書総括表	67
平成27年度 資金収支計算書（法人全体）	68
平成27年度 事業活動計算書（法人全体）	69
平成27年度 貸借対照表（法人全体）	71
平成27年度 資金収支内訳表（事業区分別）	74
平成27年度 事業活動内訳表（事業区分別）	76
平成27年度 貸借対照表内訳表（事業区分別）	78
平成27年度 社会福祉事業区分資金収支内訳表	80
平成27年度 社会福祉事業区分事業活動内訳表	84
平成27年度 社会福祉事業区分貸借対照表内訳表	88
平成27年度 公益事業区分資金収支内訳表	92
平成27年度 公益事業区分事業活動内訳表	94
平成27年度 公益事業区分貸借対照表内訳表	96
平成27年度 財産目録	97
未収金明細書、未払金明細書	98
寄付金明細書	100

※ 平成27年度実施事業Ⅰ～Ⅲに関する表記・財源について

- (自主事業) …… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
なお、介護保険、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬や利用料収入を財源として実施します。
- (自主活動) …… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
- (～から受託) …… 神栖市や茨城県社協より受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。
- (共同募金配分事業) …… 社協が茨城県共同募金会から配分(B配分)を受けて実施する自主事業です。配分金は前年度の募金実績によって決定され、27年度は、26年度募金実績(790,430円)のうち193,595円の配分を受けました。
- (指定管理事業) …… 指定管理者制度に基づく神栖市の指定管理者として実施した事業です。事業経費は一部が指定管理料で賄われますが、経費の大部分は介護報酬等の事業収入で独立採算をめざします。
- (その他) …… 特定労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみす事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

I. 地域福祉推進システムの構築

1. コミュニティソーシャルワークの実践

(1) 日常生活圏域別担当コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置（新規。自主事業）

積極的に地域に出向き、地域特性や地域のニーズ把握を進めながら、これまでの地域福祉活動をより深く掘り下げることを目的に、今年度より市の定める日常生活圏域のⅠ～Ⅲ圏域の内、第Ⅰ圏域（居切、鰐川～木崎、萩原～溝口間）にCSWを1名配置しました。

訪問実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
訪問活動件数	67	68	71	102	67	83	71	82	78	65	55	74	883	799
内第Ⅰ圏域	30	29	34	29	20	28	15	36	32	17	15	20	305	—
前年度	63	55	90	79	49	69	104	66	53	61	54	56	799	

(2) 課題発見機能の充実（自主事業）

民生委員・児童委員連絡協議会に参加し、地域の相談者である民生委員・児童委員との連携を深め、地域の福祉課題の発見と解決に向けた協力体制の強化を図りました。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会参加

開催日	地区	内容	場所
平成27年 4月10日	波崎	民生委員・児童委員連絡協議会 定例会 平成27年度一人暮らし高齢者交流事業説明	はさき福祉センター
4月13日	神栖	民生委員・児童委員連絡協議会 定例会 平成27年度一人暮らし高齢者交流事業説明	保健・福祉会館
7月13日	神栖	民生委員・児童委員連絡協議会 定例会 CSWチラシ配布・生活困窮者支援事業説明	保健・福祉会館
8月10日	神栖	民生委員・児童委員連絡協議会 定例会 5つの地域福祉活動計画からみる神栖市社協と民生委員活動	保健・福祉会館
11月10日	神栖	民生委員・児童委員連絡協議会 定例会 CSW第一圏域への配置について説明	保健・福祉会館

(ii) 民生委員・児童委員との事業別連携・情報共有

	緊急生活支援事業	低額診療制度	その他の個別相談	合計
同行訪問	9	4	6	19
情報提供	40	7	21	68
合計	49	11	27	87

(3) 日常生活圏域別総合相談センターの設置（総合相談。自主事業）

制度の枠を超えた地域福祉の総合相談窓口として、第一圏域へのCSWの配置により相談体制の向上を図り、他機関との連携を密に継続した相談支援を実践しました。

(i) 延べ対応件数 ※実相談を入りに訪問等により継続して対応した延べ件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口	総計	32	28	25	29	27	29	15	23	14	10	21	18	271
	第Ⅰ圏域	11	3	6	10	5	7	6	10	4	3	4	7	76
電話	総計	73	48	56	75	59	69	55	63	72	35	44	44	693
	第Ⅰ圏域	20	6	11	8	8	9	7	8	7	4	5	4	97

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	総計	11	11	8	8	7	14	2	4	4	8		3	80
	第I圏域	4	5	7	3	1	4	1	2	1	3		2	33
相談合計		116	87	89	112	93	112	72	90	90	53	65	65	1,044
第I圏域合計		35	14	24	21	14	20	14	20	12	10	9	13	206

(ii) 実相談対応実績 ※新規及び再来相談の実件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	21	25	24	23	21	20	13	23	11	9	15	15	220	246
	第I圏域	5	3	6	8	4	5	6	9	3	3	3	6	61	—
電話	総計	64	37	48	54	44	44	47	45	48	27	36	35	529	415
	第I圏域	17	6	11	8	8	8	7	8	7	4	5	4	93	—
訪問	総計	1	1	1		1	1	1	2		3		1	12	25
	第I圏域						1	1	1		1		1	5	—
相談合計		86	63	73	77	66	65	61	70	59	39	51	51	761	686
第I圏域合計		22	9	17	16	12	14	14	18	10	8	8	11	159	—
前年度		66	62	58	63	60	70	52	45	55	54	55	46	686	

(相談者内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
一般	総計	8	2	5	4	6	1	9	5	2	3	1	6	52	66
	第I圏域	2			1		1		1		1			6	—
児童	総計	4	3	1	5	2	4	3	1	3	1	5	3	35	40
	第I圏域		1		4		1	2	1				1	10	—
高齢	総計	7	14	10	12	13	11	8	6	13	2	6	6	108	90
	第I圏域	2	4	4	1	3	3	2	1	2	1	2	1	26	—
身体障害	総計	3	6	4	3	5	1	3	1	3	1	3		33	68
	第I圏域					1								1	—
知的障害	総計	4	3	1	2	3	3	5	5	1	2	4	2	35	21
	第I圏域	1		1	1				1		1	1		6	—
精神障害	総計	26	10	23	24	14	23	16	20	18	15	12	13	214	139
	第I圏域	6	1	4	2	2	4	4	2	4	3		2	34	—
発達障害	総計	3	7	4	3	4		2	2	1		3	3	32	25
	第I圏域	2	1			1		1	1			2	1	9	—
母子父子	総計		1				1	1		1		2		6	8
	第I圏域							1		1				2	—
低所得	総計	28	17	22	22	19	20	14	29	17	15	13	16	232	213
	第I圏域	7	2	5	6	5	5	4	11	3	2	3	5	58	—
その他	総計	3		3	2		1		1			2	2	14	16
	第I圏域	2		3	1								1	7	—
相談合計		86	63	73	77	66	65	61	70	59	39	51	51	761	686
第I圏域合計		22	9	17	16	12	14	14	18	10	8	8	11	159	—
前年度		66	62	58	63	60	70	52	45	55	54	55	46	686	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	総計	18	11	11	11	11	9	7	11	6	7	6	7	115	93
	第I圏域	5	1	5	4	3	4	4	6	1	1	2	4	40	—
生活福祉資金	総計	11	10	9	7	9	11	4	13	9	8	7	7	105	112
	第I圏域	3	1	3	1	2	2		2	2	1		1	18	—
総合支援資金	総計		1			1	1		1	2				6	14
	第I圏域													0	—

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
旅行者 支援	総計			1			1			1				3	3
	第I圏域			1										1	—
医療相談	総計													0	3
	第I圏域													0	—
低額診療	総計	1	2	3	2	2	2	1	2	2			2	19	22
	第I圏域		2	1		1			2	1				7	—
生活相談 (他)	総計	3	1	5	6	1	3	3	7	2	2	4	4	41	33
	第I圏域				2	1	1	1	2	1	1	2		11	—
日常生活 自立支援	総計	6	5	3	6	10	2	8	3	7	1	4	4	59	32
	第I圏域	3	2	2	1	1	1	1				1	1	13	—
成年後見	総計			2				1		1		1		5	10
	第I圏域							1		1				2	—
法律相談	総計													0	4
	第I圏域													0	—
身体障害 相談	総計	2	4	3	2	1		1	1	3		2		19	60
	第I圏域													0	—
知的障害 相談	総計	5	3	3	1	3	3	5	4	1	2	2	2	34	32
	第I圏域	1									1			2	—
精神保健	総計	19	7	21	24	13	23	16	20	16	15	11	13	198	121
	第I圏域	5		3	3	1	3	3	3	4	3		2	30	—
発達相談	総計	3	6		4	4	1	2	4	3		6	6	39	35
	第I圏域	1	1			1		2	2			2	2	11	—
難病	総計											1		1	—
	第I圏域													0	—
ひきこもり	総計	3		2		1				2			1	9	2
	第I圏域												1	1	—
高齢者	総計	1	2	2	1	3	3	3			1	1		17	5
	第I圏域		1	1		1	1	2			1	1		8	—
貸出事業	総計	6	4	3	5	3	2	3	2	2	1	2	2	35	40
	第I圏域	2			1	1								4	—
福祉教育	総計	1	5		4	2	3		1	1	1	1	1	20	18
	第I圏域		1		3		2		1					7	—
苦情	総計													0	2
	第I圏域													0	—
その他	総計	7	2	5	4	2	1	7	1	1	1	3	2	36	45
	第I圏域	2		1	1									4	—
相談合計		86	63	73	77	66	65	61	70	59	39	51	51	761	686
第I圏域合計		22	9	17	16	12	14	14	18	10	8	8	11	159	—
前年度		66	62	58	63	60	70	52	45	55	54	55	46	686	

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	31	30	15	32	21	23	24	31	24	12	18	17	278	259
	第I圏域	6	5	4	7	4	4	5	11	1	2	5	4	58	—
問合せ・ 情報提供	総計	45	28	45	38	40	36	25	32	28	22	32	25	396	378
	第I圏域	15	4	12	8	8	7	5	4	8	3	3	4	81	—
他機関	総計	10	4	10	3	5	5	11	6	7	4	1	8	74	31
	第I圏域	1		1			3	4	3	1	3		3	19	—
その他	総計		1	3	4		1	1	1		1		1	13	18
	第I圏域				1									1	—
合計		86	63	73	77	66	65	61	70	59	39	51	51	761	686
第I圏域合計		22	9	17	16	12	14	14	18	10	8	8	11	159	—
前年度		66	62	58	63	60	70	52	45	55	54	55	46	686	

C SWを配置した第 I 圏域を中心に、民協定例会への参加や相談者宅への民生委員との同行訪問を通じてC SW活動の周知を図ると共に、実践的協力関係の強化に取り組みました。今後も、わくわくサロンや大野原コミュニティ協議会活動等との情報交換や交流を継続し、実情にあった身近な相談支援体制の構築に向けてた連携を図ります。

2. 新たなサービスを開発する仕組みづくり

(1) 地域福祉ネットワーク会議の開催（自主事業）

困難ケースの情報共有や事例検討を通じて支援機関間のネットワークを強化するとともに、高齢者・障害者等問わず、他機関が開催するケース会議や連携会議へ積極的に参加し、地域生活支援の充実に向けた各ケースへの関わりと相互連携による課題解決を軸に話し合いを行いました。

(i) 社協が開催するケース会議等 本年度 4 回開催 参加者数 35 名(前年度 4回 24名)

開催日	協議事項	場所	出席者
平成27年 10月22日	精神障害者地域生活支援ネットワーク会議	医療機関内	7名
12月8日	精神障害者地域生活支援ネットワーク会議	保健・福祉会館内	4名
平成28年 2月8日	知的障害者地域生活支援ネットワーク会議	グループホーム内	12名
2月22日	精神障害者地域生活支援ネットワーク会議	医療機関内	12名

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 本年度30回参加 (前年度17回参加)

開催日	協議事項	場所
平成27年 4月8日	ケース会議（済生会包括支援センター開催） 高齢者・障害者世帯の地域生活支援について	神栖市役所
5月1日	ケース会議（潮来市保護グループ開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	市内入所施設
5月8日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	保健・福祉会館
5月27日	サービス担当者会議（指定居宅介護支援事業所開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	市内デイサービス
6月3日	ケース会議（済生会包括支援センター開催） 高齢者・障害者世帯の地域生活支援について	保健・福祉会館
6月18日	ケース会議（神栖市地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について	医療機関
7月2日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	神栖市役所
7月13日	ケース会議（神栖市健康増進課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	保健・福祉会館
8月3日	ケース会議（神栖市地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	はさき福祉センター
8月6日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	神栖市役所
8月7日	ケース会議（市内医療機関開催） 高齢者世帯の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	医療機関
8月12日	サービス担当者会議（指定居宅介護支援事業所開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	市内デイサービス内

開催日	協議事項	場所
8月26日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	保健・福祉会館
9月4日	ケース会議（済生会訪問看護ステーション） 障害者の地域生活支援について	はさき福祉センター
9月9日	ケース会議（神栖市社会福祉課開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	医療機関
9月9日	ケース会議（神栖市はさき包括支援課開催） 高齢者の今後の在宅生活支援について	対象者宅
10月2日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	はさき福祉センター
10月8日	ケース会議（潮来保健所開催） 精神障害者の退院後の地域生活支援について	市外医療機関
11月10日	ケース会議（地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	医療機関
11月26日	ケース会議（神栖市障がい福祉課開催） 障害者世帯の地域生活支援について	はさき福祉センター
11月30日	ケース会議（地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について	はさき総合支所
11月30日	ケース会議（地域包括支援課開催） 複合する課題のある世帯への地域生活支援について	保健・福祉会館
12月7日	ケース会議（地域包括支援課開催） 複合する課題のある世帯への地域生活支援について	保健・福祉会館
12月9日	ケース会議（神栖市子ども課開催） 精神障害のある母親への養育支援について	医療機関
12月10日	サービス担当者会議（地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について	介護老人保健施設
12月15日	サービス担当者会議（地域包括支援課開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	サービス事業所
12月25日	サービス担当者会議（指定居宅介護支援事業所開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	公営住宅集会所
平成28年 1月14日	ケース会議（神栖市子ども課開催） 複数課題のある世帯への養育支援について	保健・福祉会館
1月14日	ケース会議（地域包括支援課開催） 高齢者夫婦を地域で支えていくために	矢田部公民館
2月26日	サービス担当者会議（指定居宅介護支援事業所開催） 高齢者の地域生活支援について（日常生活自立支援事業関連）	サービス事業所

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 本年度24回参加 (前年度19回参加)

開催日	協議事項	場所
平成27年 5月20日	市地域包括支援課開催 認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業協力事業者連絡会	保健・福祉会館
5月25日	市社会福祉課開催 生活困窮者自立支援制度 支援調整会議	保健・福祉会館
6月5日	県立鹿島特別支援学校開催 平成27年度第1回各市関係機関との連絡会	鹿島特別支援学校
6月15日	市地域包括支援課開催 神栖市認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク協力機関模擬シミュレーション	保健・福祉会館
6月18日	市教育委員会開催 神栖市いじめ問題調査対策委員会	市庁舎庁議室
6月25日	市教育委員会開催 神栖市特別支援教育連携協議会	市中央公民館

開催日	協議事項	場所
7月9日	市障がい福祉課開催 神栖市避難行動要支援者支援プラン(全体計画)策定会議(第1回)	市庁舎第一委員会 室
7月12日	市市民協働課開催 大野原小学校区地域コミュニティ協議会講演会	大野原コミュニ ティセンター
7月16日	市教育委員会開催 神栖市人権教育総合推進会議	保健・福祉会館
7月21日	鹿嶋警察署開催 ニセ電話詐欺緊急被害防止対策会議	鹿嶋警察署
7月29日	市障がい福祉課開催 神栖市避難行動要支援者支援プラン(全体計画)策定会議(第2回)	市庁舎第二委員会 室
8月24日	市教育委員会開催 神栖市特別支援教育連携協議会	保健・福祉会館
8月25日	市子ども課開催 神栖市要保護児童対策地域協議会	保健・福祉会館
9月12日	市市民協働課開催 市民活動支援センター登録団体等代表者会議	うずもコミュニ ティセンター
9月30日	市市民協働課開催 平成27年度第1回生涯学習連絡調整会議	市庁舎庁議室
10月24日	市市民協働課開催 市民活動力アップ「ファシリテーション」研修	うずもコミュニ ティセンター
11月26日	市社会福祉課開催 生活困窮者自立支援制度 支援調整会議	保健・福祉会館
12月16日	法テラス茨城開催 平成27年度鹿行地域における関係機関との連絡協議会	鹿嶋市まちづくり 市民センター
12月16日	水戸家庭裁判所開催 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会	水戸家庭裁判所
平成28年 1月25日	潮来保健所管内保健師業務研究会開催 「生駒市における総合事業の取組」 勉強会	保健・福祉会館
2月1日	市地域包括支援課開催 介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	保健・福祉会館
2月12日	市教育委員会開催 神栖市特別支援教育連携協議会	保健・福祉会館
2月24日	潮来保健所開催 平成27年度鹿行保健医療福祉協議会及び 第2回鹿行保健医療圏地域医療構想調整会議	潮来保健所
3月29日	常陸鹿嶋公共職業安定所開催 鹿行地域生活福祉・就労支援協議会	常陸鹿嶋公共職業 安定所

(2) 地域福祉推進会議（仮称）の設置検討（新規。自主事業）

市関係各課及び保健医療、労働・教育等各分野が主催する各種会議に参画し、市への政策レベルの提言など、さらなる地域福祉の向上を目的に意見交換を行いました。

開催日	内容	場所
平成27年 4月27日	市地域包括支援課開催 生活支援・介護予防の体制整備における協議体設置について説明	保健・福祉会館
7月9日	市地域包括支援課開催 平成27年度第1回神栖市地域包括支援セ ンター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
7月15日	市地域包括支援課開催 生活支援・介護予防サービス体制整備における協議体設置の検討	保健・福祉会館
7月29日	市地域包括支援課開催 生活支援・介護予防サービス体制整備における協議体設置の検討	保健・福祉会館

開催日	内容	場所
8月6日	市地域包括支援課開催 平成27年度第2回神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
9月28日	市地域包括支援課開催 平成27年度第3回神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
12月3日	市地域包括支援課開催 平成27年度第4回神栖市地域包括支援センター運営協議会並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
平成28年2月19日	市こども課開催 平成27年度神栖市児童厚生施設運営委員会	神栖市役所

複雑多様化する事例については、関係機関とのケース会議や情報共有・連携会議の開催や参加を通じて課題解決に取り組みました。既存サービスの見直しや新たなサービス開発については、同等の機能を有する市の会議での参画機会に機能発揮を図りました。今後も専門機関や行政機関そして地域住民が協働し、福祉課題の解決に向けた取り組みの体制強化に努めます。

(3) 地域ネットワーク勉強会の充実（自主事業）

福祉・保健・医療・教育・環境等のテーマを中心に住民から専門者まで広く参加できる勉強会として、毎月1回開催しました。

開催日	回数	研修内容	参加者
平成27年4月21日	第207回	介護施設等職員向け「福祉車両ワンポイントセミナー」 講師：飯田 将氏（(株)アイオート／トータルマネージャー・福祉車両アドバイザー）	26名
5月26日	第208回	「精神科救急体制の現状と地域連携」 講師：成島俊治氏（茨城県立こころの医療センター／精神保健福祉士）	21名
6月12日	第209回	「こどもの発達にあった子育てのポイント」 講師：永瀬春美氏（NPO法人子育てひろば ほわほわ／顧問・臨床心理カウンセラー） 【子育てサポーター養成基礎研修会との合同開催】	26名
7月28日	第210回	「発達障害者の就労とその準備支援」 講師：石井賢治氏（茨城障害者職業センター／主任障害者職業カウンセラー）	28名
8月28日	第211回	「老後の安心と備え！～相続・遺言・任意後見制度の知識～」 講師：斎藤和博氏（鹿嶋公証役場／公証人）	51名
9月28日	第212回	「見えない障害 高次脳機能障害とは」 講師：高橋由紀氏（茨城県立リハビリテーションセンター／高次脳機能障害者支援コーディネーター）	30名
10月26日	第213回	「障害者支援施設のサービスと短期入所の利用について」 講師：郡司征樹氏（障害者支援施設あさひの家／社会福祉士）	26名
11月19日	第214回	「精神障害者の施設入所支援～施設の機能と役割について～」 講師：有澤英之氏（障害者支援施設ほびき園／精神保健福祉士・社会福祉士）	16名
12月16日	第215回	「困った時の法テラス！～消費者被害と法的トラブル解決法～」 講師：立花 朋氏（法テラス茨城法律事務所／弁護士）	8名
1月22日	第216回	「ストレスマネジメント講座～怒りの感情について学んでみよう～」 講師：宮内厚季氏（ハートマップガーデン／産業カウンセラー）	47名

開催日	回数	研修内容	参加者
2月23日	第217回	「障害者就労支援の取り組み～就労系福祉サービスの改正と就労支援のポイント～」 講師：鈴木はつ子氏（かしま障害者就業・生活支援センターまつぼっくり） 西沢将行氏（神栖市障がい福祉課 係長）	33名
3月5日	第218回	「見方を変えればうまくいく！～‘発達が気になる子’支援の鍵はリフレーミング～」 講師：阿部利彦氏（星槎大学 共生科学部 准教授） 【発達障害療育者研修フォローアップ研修会と合同開催】	101名



本年度12回開催 参加者 413名
（前年度12回開催 参加者 441名）

（左写真）第218回地域ネットワーク勉強会は発達障害療育者研修フォローアップ研修会と合同開催しました。保育士や幼稚園・学校教諭、保護者等、多くの支援者と共に、「発達が気になる子」の支援や子育てを、いつもと違う見方で捉え直す‘リフレーミング’について学びました。

3. 専門相談事業

（1）障害者地域生活支援センターの運営（19年度より神栖市から受託。受託金額6,000,000円）

障害者の方とその家族が、住み慣れた地域でいきいきとした暮らしを実現するための専門相談窓口を開設しています。相談者の生活のしにくさを把握し、適切な社会資源と結び付けるケアマネジメント手法による援助を社会福祉士・精神保健福祉士が実施しました。

（i）相談対応実績（相談形態）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓 口	12	11	21	15	10	15	11	12	13	11	19	13	163
電 話	31	24	39	32	21	27	26	22	22	18	29	21	312
訪 問	34	28	36	22	13	47	28	20	30	19	14	47	338
相談合計	77	63	96	69	44	89	65	54	65	48	62	81	813
前年度	69	59	67	71	61	67	94	63	55	67	62	85	820

（ii）相談者内訳

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	15	19	12	14	8	9	6	8	13	7	7	15	133	182
知的障害	8	4	6	4	4	18	13	5	10	4	9	19	104	64
精神障害	44	27	50	39	23	55	38	36	32	36	38	38	456	448
発達障害	4	10	7	6	7	2	8	4	8	1	4	4	65	57
重 複	5	1	14	6	2	4			2		2	4	40	45
難 病	1	2	7			1		1			2	1	15	24
障害児（再掲）	2	5	3	5	5	3	5	3	5	1	4	4	45	26
計	77	63	96	69	44	89	65	54	65	48	62	81	813	820
前年度	69	59	67	71	61	67	94	63	55	67	62	85	820	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談内容がある場合は、項目毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉サービス利用	31	32	32	21	16	49	22	25	39	16	22	52	357
障害・病状について	8	8	10	6	4	14	5	4	1	1	3	1	65
健康・医療について	10	12	13	4	3	2	9	10	7	7	6	10	93
不安・心配事	13	9	14	28	10	14	16	6	13	13	16	10	162
保育・教育		1									1		2
家族・人間関係	3	5	15	3	1	5	4	4	4	1	5	5	55
家計・経済	2	2	7	3	1	3	1	3	2	2	5	2	33
就労関係	4	3		2	2	3	1	1	1		2	1	20
社会参加・余暇活動	6	6	9	6	11	4	6	3	7	5	6	5	74
権利擁護	2				1		2				1	2	8
その他	1		2	1	2	1	2		1	4	2	1	17
合計	80	78	102	74	51	95	68	56	75	49	69	89	886

※今年度より内訳を集計掲載

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
情報提供	25	13	21	13	12	10	10	9	9	7	12	12	153
相談助言	18	20	27	24	17	25	11	22	24	24	29	22	263
サービス調整	10	22	16	14	6	7	6	6	19	4	4	8	122
同行支援	2	3	5	1	2	2	3	2	2	2	1	4	29
状況把握	12	8	22	14	6	20	22	8	9	7	10	10	148
ケア会議	2	2	1	4	1	1	4	2	1		1	2	21
アセスメント	2	1	2	1	3	5	5	6	5	2	2	3	37
モニタリング	6	3	6		1	23	5	1	5	3	6	25	84
申請代行	1	4	2	2	2	2	2		1		4	3	23
その他	2	2		1	1								6
合計	80	78	102	74	51	95	68	56	75	49	69	89	886

※今年度より内訳を集計掲載

(v) 障害支援区分認定調査 (神栖市より受託。調査1件あたり4,320円)

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員(全6名)で実施しました。

(i) 調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	2		1	1	2	5	2	3	2	1	1		20	16
知的障害者					1	1	2	1	2	1		4	12	21
精神障害者	1		2			3	1	1					8	11
重複障害者				1	1	2							4	3
難病											1		1	0
計	3	0	3	2	4	11	5	5	4	2	2	4	45	51
前年度	1	4	4	4	10	6	8	1	6	6	0	1	51	

(2) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（自主事業）

精神科病院等への受診不安、不眠・気分の減退などの精神的な不調を抱える本人や家族の悩み、不安について、作業療法士（専門相談員 小林保則）・精神保健福祉士が相談対応しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	18	4	15	19	11	15	15	17	17	13	9	10	163
訪問		2		1						2			5
面接	5	3	6	6	2	7	1	1		2	3	3	27
合計	23	9	21	26	13	22	16	18	17	17	12	13	195
前年度	8	9	7	8	11	7	13	17	9	7	16	9	121

(3) 発達障害療育者への訪問相談（自主事業）

保育士・幼稚園教諭を主な対象に、発達障害児に対する集団場面での関わり方や保育の工夫について臨床発達心理士（専門相談員 長谷川靖子）と社協相談職員及び市保健師（健康増進課）の協力を得て直接保育園・幼稚園へ出向き、相談及びカンファレンスを実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
訪問園数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	7
対象児数	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	5	12
前年度 対象児童	1	0	0	0	0	1	3	1	0	0	5	1	12	

(ii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
平成27年 4月22日	市教育委員会開催 幼稚園・保育園巡回相談説明会にて事業説明	市保健・福祉会館

(iii) 利用者アンケートの実施（平成27年12月）

- ・実施対象 31 園（市内の全保育所、幼稚園） ・回収数 25 園（回収率 80.6%）
- ・本事業利用の有無
 - 1. 利用したことがある 12 園（ 48.0%） → ・今後もこの事業を利用したいですか
 - 2. 利用したことがない 13 園（ 52.0%）
 - 1. 利用したい 5 園（ 41.7%）
 - 2. 機会があれば利用したい 7 園（ 58.3%）
 - 3. わからない 0 園（ 0.0%）
 - 4. 考えていない 0 園（ 0.0%）
- ↓
- ・今後この事業を利用したいですか
 - 1. 利用したい 1 園（ 7.7%）
 - 2. 機会があれば利用したい 12 園（ 92.3%）
 - 3. わからない 0 園（ 0.0%）
 - 4. 詳しい内容を知りたい 0 園（ 0.0%）
 - 5. 特に必要ない 0 園（ 0.0%）

今年度は市政策企画課主催による同様の事業「筑波大学との連携によるまちづくり事業～発達が気になる子に焦点をあてた、研修会及び保育所・幼稚園巡回相談～」が1年間実施されました。そのため、本年度の利用園が例年に比べ少なかったと考えます。ただし、市事業は単年度の取り組みとしているため、関係機関との情報共有を図りながら各園の意向に沿った支援を展開します。

(4) ことばと発達の相談室（自主事業）

知的障害、自閉症を含む発達障害児とその家族を対象に、他者とのコミュニケーション能力を高めるトレーニングやことばの出し方トレーニング等を専門的援助技術を用いて言語療法士（専門相談員 生井澤義徳）が実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	4	5	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	48	47
利用者数	17	18	15	13	15	17	15	18	14	13	14	15	184	198
前年度利用者	17	21	14	18	17	17	16	13	14	19	19	13	198	

(ii) 利用者アンケートの実施（平成27年12月）

- ・実施対象 33名
- ・回収数 21名（回収率 63.6%）
- ・利用頻度
 - 1. 月1回程度 7名（33.3%）
 - 2. 2ヶ月に1回程度 11名（52.4%）
 - 3. 3ヶ月に1回程度 3名（14.3%）
 - 4. 半年に1回程度 0名（0.0%）
 - 5. 回答なし 0名（0.0%）
- ・ことばと発達の相談室を利用しての満足度
 - 1. 大変満足している 2名（9.5%）
 - 2. 満足している 11名（52.4%）
 - 3. ふつう 5名（23.8%）
 - 4. あまり満足でない 2名（9.5%）
 - 5. 不満である 1名（4.8%）

市内にはことばやコミュニケーションの訓練が受けられる専門相談室が少なく、利用者が集中するために、一人あたりの回数が十分に確保出来ない状況が課題となっています。言語聴覚士との契約内容の拡大ができず、現状では開催回数の増加は困難な為、キャンセル待ち等の予約方法を見直し、利用者の協力と理解を得ながら有効的な利用につながるようにします。

(5) 高齢者相談センターの運営（19年度より神栖市から受託。受託金額3,462,000円）

要介護（予防）及び近い将来支援が必要となる可能性のある高齢者の早期発見や、相談窓口としての周知を兼ね、担当圏域（波崎・矢田部・土合）の一人暮らし高齢者や高齢者世帯への訪問を中心とした実態把握と相談対応を、市や関係機関と連携をとりながら展開しました。

(i) 相談対応実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
電話	16	13	10	14	9	11	14	10	11	9	16	8	141	149
訪問	27	15	28	18	34	17	19	26	37	24	23	15	283	321
面接	8	5	14	12	8	6	16	6	4	6	13	14	112	93
その他	6	2	1	4	0	4	4	2	1	2	2	6	34	37
計	57	35	53	48	51	38	53	44	53	41	54	43	570	600
前年度	46	56	54	65	46	50	48	63	57	28	48	39	600	

(ii) 行政等の主催会議への参加

本年度 19回開催 参加者数 466名

開催日	内 容	会 場	出席者
平成27年 4月17日	市地域包括支援課・神栖市医療・介護サービス事業連絡会 市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	74名 14名
5月18日	市地域包括支援課・神栖市医療・介護サービス事業連絡会	保健・福祉会館	86名
5月20日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	10名

開催日	内 容	会 場	出席者
5月27日	市地域包括支援課・ワーキングチーム H27年度 第1回	保健・福祉会館	28名
6月23日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	14名
7月1日	市地域包括支援課・ワーキングチーム H27年度 第2回	保健・福祉会館	28名
7月15日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	12名
8月10日	市地域包括支援課・ワーキングチーム H27年度 第3回	保健・福祉会館	17名
8月19日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	11名
8月20日	市地域包括支援課・神栖市医療・介護サービス事業連絡会	保健・福祉会館	61名
9月16日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	9名
10月15日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	13名
11月12日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	12名
12月22日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	16名
平成28年 1月20日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	11名
2月17日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	10名
3月16日	市地域包括支援課・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館	11名
3月18日	包括みのり主催・第3圏域地域ケア会議	波崎総合支所	29名

(前年度 25 回開催 参加者数 324 名)

4. 職員派遣による相談支援・問題解決機能の強化（特定労働者派遣事業。派遣料21,690,00円）

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(労働者派遣法)」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。（平成26年4月～。厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443）

(1) 平成27年度派遣実績

- ・精神保健福祉士派遣（神栖市障がい福祉課。1名）

精神保健福祉業務の推進体制を確保し、身体障害者など他の障害者福祉施策との連携や、社会福祉及び保健衛生行政の総合的推進等を行うための相談援助業務に従事。

- ・精神保健福祉士派遣（神栖市社会福祉課。1名）

障害者への支援体制を確保し、その自立及び生活意欲の助長促進、並びに生活の向上及び社会参加の促進を図り、社会福祉の総合的推進等を行うための相談援助業務に従事。

- ・社会福祉士派遣（神栖市地域包括支援課。1名）

高齢者への支援体制を確保し、その自立及び生活意欲の助長促進、並びに生活の向上及び社会参加の促進を図り、「地域包括ケアシステム」の総合的推進等を行うための相談援助業務に従事。

(2) 派遣元研修の実施

実施日 平成28年3月3日（木）

研修対象 派遣職員3名

内 容 派遣先での業務と自身の課題、今後の労働者派遣事業について

Ⅱ. 市民との協働による新たな地域づくり

1. コミュニティ活動の積極的支援

ボランティアセンターでは、地域の課題解決に向けて誰もがボランティア活動ができる地域社会をめざし、あらゆる社会参加の支援と、協働による取り組みを支援しています。

(1) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の外出の場、身近な住民同士が気軽に地域のボランティアと会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。社協ではサロン活動の立ちあげ支援と、市内で自主的に活動する以下のサロンに対し側面的支援を行っています。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者	東町区民館	第2月曜日	11回	10回
わくわくサロン知手浜	高齢者	知手浜公民館	第1金曜日	11回	11回
ほっとサロン	高齢者	大野原児童館	第1火曜日	11回	11回
ふれあいサロンめだか	高齢者	新港公民館	第4日曜日	11回	11回
わくわくサロン平泉	高齢者	平泉コミセン	第2火曜日	10回	10回
わくわくサロンにこにこ	高齢者	日川公民館	中旬の友引	10回	10回
友愛サロン	高齢者	溝口集落センター	第1月曜日	12回	12回
わくわくサロンはさき	高齢者	仲町区民館	第1月曜日	10回	10回
わくわくサロン松原	高齢者	若ノ松区民会館	第3月曜日	11回	12回
わくわくサロンすこやか	高齢者	はさき福祉センター	第3木曜日	10回	11回
わくわくサロン大潮	高齢者	明神前区民館	第1土曜日	10回	10回
ティータイム	高齢者	はさき生涯学習センター	第1土曜日	11回	10回
なごみ会	高齢者	高浜公民館	第1土曜日	9回	9回
わくわくサロンあけぼの	高齢者	知手中央仲町公民館	第1金曜日	12回	10回
お茶の間サロン笑い処(新規)	高齢者	小峯宅	第1金曜日	5回	—
子育てふれあい広場ひよこ	子育て	市保健・福祉会館	第3木曜日	12回	12回

・サロン運営及び支援のための研修会等への参加

開催日	研修内容	場 所	参加者
平成28年 3月16日	平成27年度福祉コミュニティづくり推進のつどい	水戸市 フェリヴェールサンシャイン	14名

新たに自宅開放型サロンが日川地区に1ヶ所誕生しました。市や行政区、民生委員、シニアクラブ等と情報交換しながら地域のサロンニーズを把握し、協力者を募る立ち上げ支援やサロンの効果や設立方法の手引き等を活用し、今後も活動の拡張を図ります。

(2) 災害時を想定した繋がりづくり（自主活動）

神栖市地域防災計画の改訂にあわせ災害ボランティアセンター立ち上げマニュアルの見直しを順次行います。また登録ボランティアや地域住民に対してホームページ等を活用したより効率的な情報発信に取り組みました。

開催日	内 容	場 所
平成28年 2月16日	災害時における保健・福祉会館の運用に関する協議	保健・福祉会館
3月13日	神栖市津波避難訓練における避難所運営訓練への参加	神栖第三中学校

(3) 福祉教育出前講座の推進（自主事業）

福祉体験講座として、市内の小中高の児童・生徒・PTAや企業、商店などに出向き、各体験を通じ福祉について「心と体」で感じてもらうことを目的に実施しました。

(i) 実施状況

実施団体名	学年	開催日	内 容	人数	職員・ボランティア
登校支援教室	中学生	4月7日	事前打合せ	1	職員2名
		7月3日	福祉についての講話、車いす体験	6	職員1名
大野原西小学校	3年	5月16日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		12月2日	高齢者(地域のシニアクラブ)との昔遊び交流	66	職員1名、ボラ22名
	4年	8月7日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		9月4日	高齢者疑似体験道具貸出	63	—
		9月16日	車いす、アイマスク体験	63	職員2名、父兄8名
波崎小学校	3年	5月28日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		6月17日	車いす、アイマスク体験	41	職員2名、ボラ4名
植松小学校	4年	5月29日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		7月1日	口ばく人形の福祉講話	80	職員2名
		7月10日	アイマスク体験	80	職員1名、ボラ2名
		7月15日	車いす、手話体験	80	職員2名、ボラ4名
	3年	12月8日	高齢者との交流(昔の道具の使い方遊び)	63	職員1名、ボラ6名
深芝小学校	5年	7月3日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		7月10日	車いす貸出	112	—
		9月8日	福祉の講話	112	職員1名
横瀬小学校	5年	8月25日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		10月1日	事前打ち合わせ	3	職員1名、ボラ3名
		10月13日	当事者との交流会	100	職員1名、ボラ11名
		10月19日	高齢者疑似体験	100	職員1名
		10月20日	車いす、アイマスク体験	100	職員2名
		10月30日	高齢者疑似体験道具、車いす、アイマスク貸出	100	—
		11月12日	高齢者(地域のシニアクラブ)との昔遊び交流	100	職員1名、ボラ24名
神栖1中	2年	9月4日	事前打ち合わせ	1	職員1名、ボラ1名
		10月1日	聴覚障害についての講話、手話体験	101	職員1名、ボラ6名
		10月15日	手話体験	101	職員1名、ボラ6名
柳川小学校	4年	9月4日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		10月23日	手話、車いす体験	17	職員1名、ボラ3名
大野原小学校	1年	9月18日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		11月11日	高齢者(地域のシニアクラブ)との昔遊び交流	86	職員1名、ボラ29名

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
大野原小学校	6年	9月9日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		11月16日	グループワーク「地域の中でみんなができること」	94	職員1名
		11月17日	車いす体験	94	職員1名、父兄3名
		11月18日	アイマスク体験	94	職員1名、父兄4名
		11月19日	高齢者疑似体験	94	職員1名、父兄4名
須田小学校	4年	9月30日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		10月28日	車いす体験	44	職員1名、ボラ1名
		11月12日	福祉の講話	44	職員1名
矢田部小学校	1年	1月14日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		2月17日	高齢者(地域のシニアクラブ)との昔遊び交流	12	職員1名、ボラ14名
	4年	1月14日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		2月18日	車いす、手話体験	12	職員1名、ボラ2名
エーザイ(株) 鹿島事業所	—	5月20日	事前打ち合わせ	3	職員2名
		8月26日	事前打ち合わせ	3	職員1名
		10月5日	認知症講演会(地域包括支援課)、介護者の会「わかば」交流	32	職員1名
地域包括支援課	—	10月21日	高齢者疑似体験道具貸出	10	—
白十字看護専門学校	—	12月1日	高齢者疑似体験道具貸出	20	—
渡辺病院	—	3月25日	高齢者疑似体験道具貸出	10	—

本年度 延 49 回実施 延体験者数 2,161 名 延協力者数 207 名
(前年度 延 38 回実施 延体験者数 1,769 名 延協力者数 184 名)

(ii) 実施団体へのアンケート実施 (平成27年12月)

- ・実施対象 24 団体 (市内小中学校、企業) ・回収数 23 団体 (回収率 96%)
- ※利用したことがある学校については利用学年別で回答を得ました。

【出前講座を利用した学校・企業】 実施対象 13 団体 回収数 12 団体 (回収率 92%)

- ・出前講座を実施しての満足度
 - 1. 大変満足している 8 団体 (66.7%)
 - 2. 満足している 3 団体 (25.0%)
 - 3. ふつう 0 団体 (0.0%)
 - 4. あまり満足でない 0 団体 (0.0%)
 - 5. 不満である 0 団体 (0.0%)
 - 回答無 1 団体 (8.3%)
- ・講座の内容について
 - 1. 大変難しかった 0 団体 (0.0%)
 - 2. 難しかった 0 団体 (0.0%)
 - 3. 適切 11 団体 (91.7%)
 - 4. 易しかった 0 団体 (0.0%)
 - 5. 大変易しかった 0 団体 (0.0%)
 - 回答無 1 団体 (8.3%)

【出前講座を利用していない学校】 実施対象 14 校 回収数 11 団体 (回収率 79%)

- ・社協の出前講座を知っていたか (複数回答可)
 - 1. 知らなかった 1 団体 (9.1%)
 - 2. 必要なかった 1 団体 (9.1%)
 - 3. 学校独自で実施 1 団体 (9.1%)
 - 4. 利用検討中だった 8 団体 (72.7%)
 - 5. その他 1 団体 (9.1%)
- ・今後この事業を利用したいか
 - 1. 利用したい 2 団体 (18.2%)
 - 2. 機会があれば 7 団体 (63.6%)
 - 3. 分からない 1 団体 (9.1%)
 - 4. 内容を知りたい 1 団体 (9.1%)
 - 5. 特に必要ない 0 団体 (0.0%)

学校毎のテーマに合わせたプログラムを実施することで本事業を有効に活用頂けてた評価を得ています。利用のなかった学校の回答からは、今後「利用したい」「機会があれば利用したい」との意見を多くいただきましたので、事業のPRを強化し利用拡大につなげます。

(4) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

(i) 介護者の会「わかば」活動支援

介護者同士の情報交換・交流の場として、当事者グループを組織化。また一般市民向けの座談会など、介護予防のための啓発事業にも積極的に取り組む。27年度福祉活動基金助成。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成27年4月6日	カフェわかば	11名	平成27年5月11日	カフェわかば	8名
6月1日	食事会	14名	7月6日	カフェわかば	14名
8月3日	カフェわかば	11名	9月14日	施設見学	11名
10月5日	エーザイとの交流会	11名	11月2日	カフェわかば	11名
12月7日	定例会 談話会	11名	平成28年1月4日	定例会 調理活動	12名
平成28年2月1日	定例会 談話会	8名	3月7日	お楽しみ会	16名

本年度 12回開催 参加者数 82名
 (前年度 11回開催 参加者数 128名)

(ii) 「高次脳機能障害を考える会」活動支援

高次脳機能障害を抱える当事者、家族、親族等の情報交換・交流の場として当事者グループを組織化。

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成27年4月8日	情報交換	5名	平成27年5月13日	情報交換	6名
6月10日	情報交換	6名	7月8日	情報交換	5名
8月12日	情報交換	6名	9月9日	情報交換	5名
10月14日	情報交換	3名	11月11日	情報交換	4名
12月9日	情報交換	4名	平成28年1月13日	情報交換	5名
平成28年2月10日	情報交換	8名	3月9日	情報交換	6名

本年度 12回開催 参加者数 50名
 (前年度 12回開催 参加者数 61名)

2. 市民参加によるたすけあい活動の推進

(1) 様々な活動主体がつながりあえる仕組みづくり（自主事業）

ボランティアセンターでは、多くの市民が気軽に立ち寄れボランティア活動に関する様々な情報の収集・発信のできる拠点として交流サロンを運営しています。常駐するボランティアコーディネーターが、ボランティア活動をしたい人と必要な人をつなぐ相談支援を行い相互理解の促進・人材づくりに取り組んでいます。

(i) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議スペース	159	141	140	144	74	113	140	103	88	121	108	159	1,490	1,340
点訳室	11	10	12	13	14	8	11	10	11	6	10	14	130	122
録音室	8	6	10	6	10	4	10	8	11	4	9	6	92	86
合計	178	157	162	163	98	125	161	121	110	131	127	179	1,712	1,548

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体。総数44)	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	30
コピーカード貸出 (団体)	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	32
掲示板、資料ラック 利用(件)	7	2	9	4	8	4	10	4	1	4	6	13	72	102
パソコン利用(件)	6	3	3	2	2	1	3	3	4	1	2	2	32	48

(iii) ボランティア活動登録者数

	神栖地区	波崎地区	計	前年度
団体登録	60組	25組	85組	79組
団体加入延人数	1,405名	514名	1,919名	1,738名
個人登録	51名	16名	67名	64名
登録者合計	1,456名	530名	1,986名	1,802名

(iv) ボランティア保険の加入者数(一般寄付金収入を財源とし、掛け金の一部を助成)

内容	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
Aプラン	835	442	1,277	1,230
Bプラン	13	0	13	3
天災Aプラン	62	2	64	88
天災Bプラン	16	1	17	8
合計	926	445	1,371	1,329

行事用保険 10件(前年度 3件)
 福祉サービス総合補償 4件(前年度 3件)
 送迎サービス補償 2件(前年度 1件)

- ・事故報告(2件)

(v) ボランティア相談

- ・相談内訳

内容	相談内訳				訪問活動内訳			
	神栖地区	波崎地区	合計	前年度	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
1 交流サロン	0	0	0	1	0	0	0	0
2 ボランティア活動	97	50	147	187	4	5	9	9
3 ボランティア保険	4	3	7	0	0	1	1	0
4 福祉活動基金	1	1	2	2	2	0	2	0
5 善意銀行	18	9	27	20	13	6	19	15
6 災害時対応	2	1	3	0	0	0	0	0
7 広報啓発	8	0	8	5	4	8	12	16
8 ボランティア市民活動交流	0	0	0	2	1	0	1	1
9 ういるかみす	153	56	209	179	60	46	106	107
10 福祉団体	7	22	29	43	24	11	35	47
11 福祉イベント関連	0	0	0	0	0	0	0	4
12 ボランティア講座	1	2	3	2	12	2	14	24
13 ファミリーサポートセンター	520	285	805	742	86	37	123	82
14 一人暮らし高齢者交流	1	13	14	27	0	7	7	8
15 地区目的サロン	2	12	14	9	26	6	32	13
16 その他	4	9	13	20	0	1	1	21
合計	818	463	1,281	1,239	232	130	362	347

(2) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓（自主事業）

(i) オトコ限定！輝くための男の講座（茨城県ボランティア基金助成事業）

定年期を迎える60代の男性を対象とし、第2の人生を楽しく充実して過ごすために日常生活に役立つ技術教室「DIYの“網戸張り”や“まな板づくり”、料理の“そば打ち”」を通じて、参加者同士の仲間づくりや地域デビューなどの活動に繋がるきっかけとなる講座を開催しました。

【1日目】日 時 平成27年10月2日(金) 9時～12時
場 所 シルバー人材センター ワークプラザ 参加者 8名
講 師 シルバー人材センター会員 藪田紀仁 氏、渡會浩好 氏
内 容 D I Y講座パート1 「網戸の張り替えにチャレンジ！」

【2日目】日 時 平成27年10月14日(水) 9時～12時
場 所 シルバー人材センター ワークプラザ
参加者 9名
講 師 シルバー人材センター会員 渡會浩好 氏
内 容 D I Y講座パート2 「まな板づくり～かんなの使い方～」

【3日目】日 時 平成27年10月28日(金) 9時～15時
場 所 保健・福祉会館 調理室
参加者 9名
講 師 二八そば越後 水島義治 氏、水島文夫 氏
内 容 プロに学ぶ男の料理！「そば打ちに挑戦！」



(ii) ボランティア活動にかかる広域の研修会等への参加

開催日	内 容	場 所
平成27年 11月17日	第65回茨城県社会福祉大会	土浦市民会館
平成28年 3月16日	かみす・かしまNPO（市民団体）交流会	鹿島セントラルホテル

(3) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（ういるかみす会員会費による独立採算）

日常生活支援の必要な高齢者や身体の不自由な方のいる世帯、核家族で母親の出産疾病等で家事ができない等の世帯に対し、必要な時間に必要な家事サービスを協力会員が有料で提供する会員相互の助け合い活動として展開しています。（ひとり暮らし高齢者の買い物、庭の手入れ、掃除が中心、）

(ア) 会員状況 協力会員 24名（前年度 28名） 利用会員 58名（前年度 58名）

(イ) 実施状況

月 次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
平成27年4月	68	123.0	86,100	13,600	99,700
5月	58	87.0	60,900	11,600	72,500
6月	74	131.0	91,700	14,800	106,500
7月	51	77.5	54,250	10,200	64,450
8月	61	91.0	63,700	12,200	75,900

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
9月	60	86.5	60,550	12,000	72,550
10月	55	95.5	66,850	11,000	77,850
11月	48	69.0	48,300	9,600	57,900
12月	53	79.5	55,650	10,600	66,250
平成28年1月	50	68.0	47,600	10,000	57,600
2月	50	63.5	44,450	10,000	54,450
3月	52	76.5	53,550	10,400	63,950
合計	680	1,048.0	733,600	136,000	869,600
前年度合計	773	1,235.5	865,800	154,600	1,020,400

(ウ) 研修等

- ・協力会員定例会を神栖地区で6回、波崎地区で4回開催しました。

- ・ういるかみす仲間づくり講座

期日 平成28年3月23日(水) 受講者 25名

場所 はさき福祉センター 会議室3、矢田部公民館、研修室

内容 I. 家庭菜園の上手な作り方 (アドバイザー 北村陸夫氏)

II. お茶会～神栖市の福祉の話～

- ・講演「神栖市における高齢者の包括的な支援施策について」
講師 神栖市地域包括支援課長 畠山修氏
- ・福祉についての意見交換会



(エ) 利用者アンケートの実施 (利用会員：平成27年12月)

- ・実施対象 36名(4月～1月に3回以上利用) 回収数 18名(回収率 52.8%)
- ・事業を利用しての満足度 利用料金(1時間700円)について

1. 大変満足している 0名(15.8%)	1. 高い 0名(0.0%)
2. 満足している 5名(26.3%)	2. 少し高い 0名(0.0%)
3. ふつう 12名(63.2%)	3. 適当 9名(47.4%)
4. あまり満足でない 0名(0.0%)	4. それほど高くない 6名(15.8%)
5. 不満である 0名(0.0%)	5. 安い 3名(0.0%)
回答無 1名(5.3%)	回答無 0名(0.0%)

(オ) 利用者アンケートの実施 (協力会員：平成27年12月)

- ・実施対象 23名(4月～1月に3回以上活動) 回収数 15名(回収率 65.2%)
- ・活動に対する満足度 活動頻度について

1. 大変満足している 1名(6.7%)	1. 大変満足している 0名(0.0%)
2. 満足している 5名(33.3%)	2. 満足している 5名(33.3%)
3. ふつう 9名(60.0%)	3. ふつう 9名(60.0%)
4. あまり満足でない 0名(0.0%)	4. あまり満足でない 1名(6.7%)
5. 不満である 0名(0.0%)	5. 不満である 0名(0.0%)

介護保険制度の改正に伴い、地域住民相互の支え合いサービスである「ういるかみす」の利用ニーズの増加が見込まれます。市民の理解と協力のもと、講座やスキルアップ研修等の開催を通じて協力会員の体制を整え、市内の関係機関とも連携をしながら、基盤強化を図ります。

(ii) ファミリーサポートセンターの運営（18年度より市から受託。受託金額3,681,000円）

子育ての援助を受けたい方(利用者)、また子育てのお手伝い・支援をしたい方(子育てサポーター)がそれぞれ会員登録し、会員相互の援助活動を行い、地域の子育て支援を図ることを目的とし、そのための総合的なコーディネーター活動を展開しました。

(ア) 利用者の登録状況

前年度 591名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	増減
神栖地区	登録	6	11	3	7	2	5	7	5	7	10	6	11	80
	退会	24								1			4	29
	会員数	384	395	398	405	407	412	419	424	430	440	446	453	51
	実利用数	19	31	29	28	19	27	29	32	25	24	25	30	
波崎地区	登録	4	1	1		1	1	1	2		2	2	3	18
	退会	20												20
	会員数	173	174	175	175	176	177	178	180	180	182	184	187	-2
	実利用数	11	9	9	16	9	9	16	9	9	7	13	12	
合計	登録	10	12	4	7	3	6	8	7	7	12	8	14	98
	退会	44								1			4	49
	総会員数	557	569	573	580	583	589	597	604	610	622	630	640	49
	実利用数	30	40	38	44	28	36	45	41	34	31	38	42	

※7年以上利用歴のない会員は自動退会（平成26年4月1日～）

(イ) 子育てサポーターの登録状況

前年度 224名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	増減
神栖地区	登録			8										8
	退会												2	2
	会員数	128	128	136	136	136	136	136	136	136	136	136	134	6
	実働数	15	17	15	20	14	19	21	23	21	22	23	24	
波崎地区	登録			5										5
	退会		1									2		3
	会員数	96	95	100	100	100	100	100	100	100	100	98	98	2
	実働数	6	6	6	8	8	8	9	6	6	6	6	8	
合計	登録			13										13
	退会		1									2	2	5
	総会員数	224	223	236	236	236	236	236	236	236	236	234	232	8
	実働数	21	23	21	28	22	27	30	29	27	28	29	32	

(ウ) 活動実績

内 容	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
①保育施設の保育開始時や保育終了後の預かり	138	41	179	160
②保育施設までの送迎	92	0	92	95
③放課後児童クラブ終了後の預かり	257	16	273	347
④学校の放課後の預かり	122	3	125	158
⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり	78	7	85	40
⑥買い物等外出の際の預かり	118	46	164	98
⑦子どもの習い事等の場合の援助	11	74	85	145
⑧保育施設・学校等が休みの場合の援助	10	17	27	19
⑨保育所等の施設入所前の援助	241	1	242	15

内 容	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
⑩保護者の就労の援助	70	234	304	323
⑪児童クラブ開始前の預かりと送り	181	0	181	131
⑫学校開始前の校内での預かり～教室までの送り	0	158	158	189
⑬他のきょうだいを育児中の支援	162	0	162	128
⑭親自身のリフレッシュ	163	0	163	11
⑬その他(上記以外の活動内容)	18	1	19	29
合 計 活 動 件 数	1,661	598	2,259	1,888
(前年度活動件数)	1,089	799	1,888	

(エ) 研修等

・子育てサポーター養成基礎研修

期 日 平成27年6月12日(金)・6月18日(木)・6月19日(金)

場 所 保健・福祉会館研修室、会議室2

内 容 ・子どもの発達にあった子育てのポイント ・保育の心
 ・市内の子育てを取り巻く環境と支援の現状 ・子どもとのかかわり、あそび
 ・子どもの事故と安全、よくある病気とけがへの対処方法

受講者 13名(うちサポーター登録者13名)

・ファミリーサポートセンター会員交流会

期 日 平成27年11月26日(木)

場 所 保健・福祉会館集会室B

内 容 ムーブメント&ゆずりますマーケット

参加者 保護者12名 子ども15名 サポーター6名 計33名

・子育てサポーターフォローアップ研修

期 日 平成28年3月14日(月) 参加者 16名

場 所 保健・福祉会館集会室B

内 容 ・講義と実習「赤ちゃんのお世話のポイント&育児の今昔」 ・意見交換会

(オ) アンケートの実施(利用会員：平成27年12月)

・実施対象 39名 ・回収数 19名(回収率 48.7%)
 (27年4月から27年12月の間に3回以上利用した会員)

・事業を利用したの満足度	・利用料金(1時間650円)について
1. 大変満足している 12名(63.2%)	1. 大変満足している 7名(36.8%)
2. 満足している 7名(36.8%)	2. 満足している 5名(26.3%)
3. ふつう 0名(0.0%)	3. ふつう 3名(15.8%)
4. あまり満足でない 0名(0.0%)	4. あまり満足でない 4名(21.1%)
5. 不満である 0名(0.0%)	5. 不満である 0名(0.0%)

(カ) アンケートの実施(子育てサポーター：平成27年12月)

・実施対象 24名 ・回収数 17名(回収率 70.8%)
 (27年4月から27年12月の間に3回以上活動した会員)

・サポート活動に対する満足度	・活動頻度について
1. 大変満足している 4名(23.5%)	1. 大変満足している 1名(5.9%)
2. 満足している 8名(47.1%)	2. 満足している 5名(29.4%)

3. ふう	4 名 (23.5%)	3. 適當	4 名 (23.5%)
4. あまり満足でない	1 名 (5.9%)	4. あまり満足でない	7 名 (41.2%)
5. 不満である	0 名 (0.0%)	5. 不満である	0 名 (0.0%)

共働き、母子・父子世帯にとって、日常生活を支えるサービスとして定着し利用実績も増加する中、利用満足度も高評価を頂いています。サポーター養成やフォローアップ講座の開催を通じ安心・安全のサービスを継続し、よりよい運営体制の構築のため市との連携と協議を重ねます。

(4) 高校生の進路アシストカレッジの開催（4年目。共同募金配分事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に、平成24年度より開催しています。

- ・ 期 間：平成27年7月23日～8月17日
- ・ 参加者：18名（高校1年生1名・2年生6名・高校3年生11名）
- ・ 全課程修了者（修了証交付対象者）：18名

日 程		研 修 内 容	場 所
平成27年 7月23日	第1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開講式、オリエンテーション ・ 講 座①「進学や就職に役立つコミュニケーション術を身につける～話し上手・聞き上手の‘コツ’」 講師：恵日山長照寺 吉本剛仁氏 協力：鹿嶋警察署 ・ ワーク① 自己紹介、参加者交流 ・ 職場体験前の座談会 ・ 職場体験実習事前説明 	保健・福祉会館
7月24日	第2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講 座②「昼食作りや遊びから学ぶこと ～前を向いて歩くことの意味～」 講師：恵日山長照寺 住職 吉本剛仁氏 	恵日山長照寺 (神栖市太田)
7月27日 ～ 8月12日	第3日目 ～ 第6日目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場体験実習（受講者が下記施設等で各自4日間の実習） 実習先：医療機関（神栖済生会病院、白十字総合病院、新扇歯科医院） 保育機関（波崎保育所、うずも保育所、大野原保育所、 軽野保育園、深芝保育園） 高齢者施設（ふくしの介護センター） 障害者施設（陽廣園東関東支部、神栖市福祉作業所きぼうの家） ※実習受入を承諾頂いた計11施設で実施 	
8月17日	第7日目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講 座③「専門職を目指す若者へ」 講師：神栖ケアサポートセンター 管理者 土井真理氏 ・ ワーク② 職場体験実習振り返り ・ 修了証贈呈及び閉講式 	保健・福祉会館

進路決定の後押しになったとの声がアンケートで寄せられ、事業履修証明にあたる進学先への推薦書発行も8件行いました。実習受け入れや講師等、多くの協力機関からの事業への理解が深く支援継続を申し出て頂きました。期待に応えられるよう内容の精度を高め事業を継続します。

(5) 福祉活動基金の運用（福祉活動基金助成事業）

神栖市における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置しています。基金の運用益は市内のボランティア活動

振興等に充てられ、申請内容は「福祉活動基金管理運営委員会」へ諮問されます。

・平成27年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金 助成一覧

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘要
1	空飛ぶ車いすin神栖	20,000	20,000	50,000	ボランティアグループ
2	はさき五弦の会	50,000	50,000	50,000	ボランティアグループ
3	あゆみの会			20,000	ボランティアグループ
4	ビューティフルSSK&ボーイズ			20,000	ボランティアグループ
5	えがおの会			17,500	ボランティアグループ
6	介護者の会わかば	10,000	10,000	20,000	当事者グループ
7	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	神栖第三中学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
9	息栖小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
10	軽野小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
11	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
12	大野原小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
13	横瀬小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
14	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
15	太田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
16	波崎小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
17	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
18	土合小学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
19	波崎高等学校			35,000	ボランティア協力校
合計額		680,000	680,000	712,500	

(6) 神栖市社協会長顕彰の実施（自主事業）

本市において、社会福祉活動に関し功績のあった団体や個人を顕彰し、住民参加による「わたしたちでつくるやさしいまち」づくりを推進する契機とするために開催しました。

・平成27年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（4名）

中村一男 菱木三恵子
田中宥吉 久永起代枝

社会福祉施設の職員（2名）

伊藤幸恵 神栖市立大野原保育所
濱田千枝 神栖市立大野原保育所

社会福祉施設・団体の役員（3名）

下田洋子 舎利保育園
関口幸子 神栖市遺族会
山間松代 神栖市身体障害者福祉協議会

社会福祉の進展に寄与（個人1名、1団体）

川和政徳
フレンズモニカ

・福祉感謝会の開催

期日 平成28年2月20日（土）
場所 保健・福祉会館 研修室
内容 表彰式典及び記念映画上映会
『わが母の記』
参加者 118名（前年度の参加者 131名）



Ⅲ. 必要とされるサービスの提供と利用支援

1. 法人後見機能の発揮と権利擁護活動の充実

(1) 法人後見機能発揮に向けた準備（新規。自主事業）

認知症や知的障害、精神障害などによって、物事を判断する能力が十分でない方の権利を守る援助者となる成年後見人を選ぶことでその方を法的に支援する制度が成年後見制度です。法人後見は、社協や社会福祉法人などの法人が後見人等となって、そういった方々の権利を守り支援するものです。

成年後見活動の担い手不足の課題に対応するため、第4次地域福祉活動計画で掲げた「法人後見機能の発揮」の具体的開始に向けて、新たに設置した検討委員会での協議を通じて準備を行いました。

(i) 法人後見事業にかかる取り組み

実施日	内容	会場
平成27年 5月14日	法人後見関連事業視察研修（東海村社協福祉後見サポートセンター）	東海村社会福祉協議会
7月13日	平成27年度成年後見センター等実施社協における連絡会議	茨城県総合福祉会館
8月4日	第1回（仮称）福祉後見サポートセンター設置検討委員会	保健・福祉会館
8月31日	平成27年度第2回神栖市社協理事会にて 「法人後見機能発揮に向けた準備状況について」報告	保健・福祉会館
11月6日	第2回（仮称）福祉後見サポートセンター設置検討委員会	保健・福祉会館
12月16日	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会<再掲>	水戸家庭裁判所
12月16日	平成27年度鹿行地域における関係機関との連絡協議会<再掲>	鹿嶋市まちづくり 市民センター
12月21日	平成27年度第3回神栖市社協理事会にて 「法人後見機能発揮に向けた準備状況について」報告	保健・福祉会館
平成28年 1月13日	水戸家庭裁判所麻生支部への法人後見受任事業の準備状況報告	水戸家庭裁判所 麻生支部
1月18日	日常生活自立支援事業・成年後見制度に係る関係機関間連携会議	茨城県総合福祉会館
1月27日	日常生活自立支援事業・成年後見制度に係る事務局内職員研修	保健・福祉会館
2月2日	第3回（仮称）福祉後見サポートセンター設置検討委員会	保健・福祉会館
3月28日	平成27年度第4回神栖市社協理事会にて 「福祉後見サポートセンターの新規設置について」議決	保健・福祉会館
3月29日	平成27年度第3回神栖市社協評議員会にて 「福祉後見サポートセンターの新規設置について」議決	保健・福祉会館

(仮称)福祉後見サポートセンター設置検討委員（平成28年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	鈴木 善作	医療関係者(委員長)	6	鶴谷 慶一	社会福祉関係者
2	今郡 利夫	社会福祉関係者(副委員長)	7	篠原 義典	茨城県社会福祉協議会
3	遠藤 彰子	司法関係者	8	吉川 信幸	神栖市社会福祉課長
4	鈴木 伸洋	司法関係者	9	浪川 進	神栖市障がい福祉課長
5	稲嶺 裕子	社会福祉関係者	10	畠山 修	神栖市地域包括支援課長

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営（茨城県社会福祉協議会より受託。受託金額592,000円）

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行う受託事業として実施します。

契約者（利用者）に対する生活支援を継続する一方で、家族や関係機関から寄せられる新規相談への関わり、成年後見制度利用も含めた包括的な対応を実施しました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数	5	2	2	3	4	2	1	1	3	1	2	2	28	25
契約件数(当月)	0	2	1	0	1	0	0	1	2	0	2	0	9	4
解約件数	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4	2
現契約者数	9	11	12	12	13	13	13	14	14	14	16	15	—	—
支援員活動件数	5	5	5	6	5	5	5	5	6	5	6	6	64	66
専門員活動件数	6	11	10	10	10	12	11	13	16	14	14	19	146	69
活動支援員数	2	2	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	34	24

(ii) 事業利用者状況

27年度 新規契約9件 解約4件（前年度 新規契約4件 解約2件）

No	種別	性別	年齢	生活環境	状況	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭管理	書類預り	状況確認		
1	精神	男性	66	在宅	生保	1回		1回	H19.07.26	継続
2	認知症	女性	89	グループホーム入所	年金	1回		1回	H23.10.06	H27.12.25
3	認知症	男性	89	高齢者専用賃貸住宅入居	年金	1回		1回	H23.11.01	継続
4	認知症	女性	82	在宅	仕送	1回		1回	H25.06.25	継続
5	認知症	男性	61	老人保健施設入所	生保	1回		1回	H26.01.16	H27.04.07
6	認知症	女性	85	ケアハウス入居	年金	1回		1回	H26.02.25	継続
7	認知症	女性	80	在宅	生保	1回		1回	H26.06.17	H27.12.02
8	知的	女性	68	在宅	年金	1回		1回	H26.09.11	継続
9	認知症	女性	83	在宅	年金	1回		1回	H26.12.08	継続
10	認知症	女性	87	老人保健施設入所	年金	1回		1回	H27.01.23	継続
11	精神	女性	65	在宅	年金	1回		1回	H27.05.11	継続
12	認知症	男性	74	老人保健施設入所	生保	1回		1回	H27.05.20	継続
13	認知症	女性	83	在宅	生保	1回		1回	H27.06.19	継続
14	認知症	男性	66	在宅	生保	1回		1回	H27.08.03	継続
15	認知症	男性	59	在宅	生保	1回		1回	H27.11.18	継続
16	認知症	男性	62	老人保健施設入所	生保	1回		1回	H27.12.03	H28.03.17
17	認知症	女性	80	在宅	年金	1回		1回	H27.12.28	継続
18	認知症	男性	71	在宅	年金	1回		1回	H28.02.15	継続
19	認知症	女性	77	在宅	年金	1回		1回	H28.02.15	継続

(iii) 利用者ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	1	2	1	0	2	1	0	1	3	1	1	1	14	5
参加者	6	9	7	0	10	4	0	3	22	13	8	5	87	28

(iv) 日常生活自立支援事業にかかる研修

開催日	研修内容	会場
平成27年 4月17日	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会 (日常生活自立支援事業説明)	保健・福祉会館
6月17日	平成27年度 日常生活自立支援事業専門員会議	鹿嶋市老人福祉センター
11月30日	平成27年度 日常生活自立支援事業生活支援員現任研修	ひたちなか市 ホテルクリスタルパレス
12月21日	平成27年度 日常生活自立支援事業専門員会議 (2回目)	茨城県立健康プラザ

(v) 日常生活自立支援事業にかかる調査等

月 日	内容	調査実施機関
平成27年 12月14日	福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業) の実施状況調査	茨城県運営適正化委員会

日常生活自立支援事業の相談と利用契約増加に対応するため支援員の増員(2名)を行いました。今後は来年度新たにスタートする福祉後見サポートセンターにおいて、成年後見制度利用相談や法人後見受任事業と日常生活自立支援事業を一体的に対応し、関係機関との十分な連携を図り市内の権利擁護支援体制の基盤充実に取り組みます。

2. 精神障害者の地域生活支援の充実

(1) 精神保健デイケア事業 (自主事業。神栖市より一部受託。受託金額3,200,000円)

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動や専門スタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的に、市内2地区でそれぞれ週2回開催しました。神栖市内での「集いの場」をできるだけ多く確保するため、社協会費を活動財源に充て、積極的な事業展開を図りました。

(i) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度 : 毎週水曜日、金曜日の週2回
- ・協力スタッフ : 小林保則 (作業療法士)
- ・利用登録者 : 26名 (うち27年度新規 3名)

月	開催回数	参加者数(人)					前年度平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	8回	69	61	130	75	9.38	11.2
5月	8回	79	72	151	81	10.13	10.1
6月	8回	80	70	150	82	10.25	10.6
7月	10回	89	75	164	89	8.90	11.2
8月	8回	72	55	127	62	7.75	11.2
9月	8回	70	61	131	70	8.75	11.3
10月	8回	81	68	149	81	10.13	12.0
11月	8回	52	52	104	65	8.13	11.8
12月	7回	61	57	118	62	8.86	11.8
1月	8回	81	67	148	81	10.13	10.8



ウォーキング (11月4日実施)

月	開催回数	参加者数(人)					前年度平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
2月	8回	90	82	172	93	11.63	9.9
3月	9回	97	84	181	97	10.78	10.5
計	98回	921	804	1,725	938	9.57	11.1

- ・主な活動内容：フリータイム<手工芸等>(143回)、調理(13回)、DVD鑑賞(12回)、カラオケ(12回)しゃべり場(3回)、スポーツ<ウォーキング等>(3回)、季節行事・遠足他

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日、木曜日の週2回
- ・協力スタッフ：小林保則（作業療法士）
- ・利用登録者 9名（うち27年度新規 1名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年度平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	9回	28	12	40	29	3.22	3.38
5月	7回	18	7	25	19	2.71	3.00
6月	9回	23	11	34	25	2.78	5.56
7月	9回	22	10	32	25	2.78	4.56
8月	8回	24	10	34	26	3.25	4.56
9月	8回	19	7	26	20	2.50	3.88
10月	10回	24	13	37	26	2.60	4.00
11月	7回	20	10	30	20	2.86	4.38
12月	8回	27	12	39	27	3.38	4.71
1月	8回	27	13	40	28	3.50	3.75
2月	7回	20	14	34	25	3.57	3.25
3月	10回	30	13	43	32	3.20	4.25
計	100回	282	132	414	302	3.02	4.39



青空・ほのぼのの合同遠足（10月21日実施）

- ・主な活動内容：フリータイム<手工芸等>(83回)、調理(22回)、DVD鑑賞(15回)、カラオケ(12回)スポーツ<ウォーキング等>(7回)、テーマトーク(3回)、季節行事・遠足他

(iii) 利用者アンケートの実施（平成27年12月）

- ・実施対象 32名
- ・回収数 18名（回収率 56.3%）
- ・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 4名（22.2%）
 2. 満足している 8名（44.4%）
 3. ふつう 5名（27.8%）
 4. あまり満足でない 1名（5.6%）
 5. 不満である 0名（0.0%）
- ・事業の実施回数について
 1. 増やしてほしい 4名（22.2%）
 2. 現在のままでよい 14名（77.8%）
 3. 減らしてほしい 0名（0.0%）

デイケア利用について全体の感想は、概ね満足頂けています。改善の希望があった活動メニューについては、手工芸等のバリエーションを増やしましたが、今後も、参加者が主体的に活動する実感を持てるよう、外出や体を動かすプログラムを取り入れるなど、内容を工夫します。また活動後のスタッフ間での振り返りを通じて、職員のスキルアップと支援向上に繋がります。

3. 知的障害児者・発達障害児支援の充実

(1) 発達障害療育者フォローアップ研修の開催（自主事業）

発達障害児に関わる方を対象に支援ポイントに焦点を当てた講演会との連動企画で、保育士、幼稚園小学校教諭等を対象に、発達障害児支援のスキルアップを目的にこれまで7期に渡って開催した「発達障害療育者研修」修了者向けのステップアップ講座を実施しました。

開催日	研修内容	参加者
平成28年 3月5日	午前の部 公開講座（第218回地域ネットワーク勉強会と合同開催） 「見方を変えればうまくいく～[発達が気になる]子支援の鍵はリフレーミング～」 講師：阿部利彦氏（星槎大学 共生科学部 准教授）	101名
	午前の部 保育園・幼稚園等支援者向け講座 「支援場面でのリフレーミング～事例を通じたグループワーク～」 講師：阿部利彦氏（星槎大学 共生科学部 准教授）	22名

(2) 発達障害児支援にかかわる機関間連携の充実（自主活動）

本会と市内の福祉・保健・教育行政による発達障害児支援関係機関連絡会を通じて発達障害ニーズの抽出と機関同士のネットワーク強化を図りました。

開催日	内容	場所
平成27年 6月27日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 支援関係機関対象講演会(気になる子の保育の具体的な方法)	保健・福祉会館
7月30日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 支援関係機関対象講演会(気になる子の保育の具体的な方法)	保健・福祉会館
8月26日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 支援関係機関対象講演会(気になる子の保育の具体的な方法)	保健・福祉会館
11月4日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 保育所・幼稚園巡回同行(気になる子の保育の具体的な方法)	軽野保育園
平成28年 1月12日	市障がい福祉課開催 言語訓練に関する支援体制についての 打ち合わせ	神栖市役所
1月30日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 一般市民向け講演会(気になる子の保育の具体的な方法)	平泉コミュニティセンター
3月19日	市政策企画課開催 筑波大学との連携によるまちづくり事業 支援関係機関対象ワークショップ(事業の総括について)	保健・福祉会館
3月22日	市障がい福祉課開催 言語訓練に関する支援体制についての 打ち合わせ	神栖市役所

発達障害児支援については、前項の「療育者者訪問相談」、「ことばと発達の相談室」のアンケート結果からも、市内の支援体制が十分に整っているとはいえない状況です。支援体制拡充に向けて、積極的に支援関係機関と連携し、有機的な事業展開を図ります。

4. 生活福祉活動

(1) 生活福祉資金貸付事業（茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。受託金額389,500円）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、都道府県社協が実施主体となって各種資金を貸付します。市町村社協は相談申請窓口となり、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		前年度		
														件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金														0	0	0	0
緊急小口資金		1						1						2	200,000	3	300,000
総合支援資金					1	1								2	182,000	0	0
生活復興支援														0	0	0	0
臨時特例つなぎ														0	0	1	100,000
計	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	4	382,000	4	400,000
前年度(H26)	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4			

・生活福祉資金に関わる会議・研修

開催日	内 容	会 場
平成27年 5月25日	第1回支援調整会議（生活困窮者自立支援制度）	保健・福祉会館
11月26日	第2回支援調整会議（生活困窮者自立支援制度）	保健・福祉会館

(2) 低額診療制度にかかる相談・申請手続（自主活動）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の申請受付、相談を実施しました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

・依頼実績（計 12件）

※ 前年度18件依頼

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	平成27年4月2日	女	43	胸部骨折、子宮頸がん	国民健康保険	白十字総合病院
2	4月2日	男	20	内科、整形外科	国民健康保険	〃
3	5月20日	男	71	前立腺ガン	国民健康保険	〃
4	6月9日	男	52	頸椎損傷	国民健康保険	〃
5	6月29日	男	57	胃潰瘍	国民健康保険	〃
6	7月24日	男	74	直腸ガン	国民健康保険	〃
7	8月13日	男	80	間質性肺炎	後期高齢者医療保険	〃
8	9月7日	女	23	尋常性乾癬、関節リウマチ	国民健康保険	〃
9	9月7日	男	74	認知症、パーキンソン病	全国健康保健協会	〃
10	9月24日	女	70	高血圧、糖尿病	国民健康保険	〃
11	11月20日	女	90	食欲不振	後期高齢者医療保険	〃
12	11月25日	女	58	肝硬変	国民健康保険	〃

(3) 行旅人支援（自主事業）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを支給します。

	実施日	住 所	支援内容	支援金額	返済日	返済金額
1	平成27年 9月14日	大阪市城東区	東京駅までの交通費	2,090		
実施件数		1件(前年度 2件)		支援金額合計		2,090円(前年度 5,000円)

(4) 緊急生活支援事業（自主事業）

生活費がなく、食材がないもしくはライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない世帯へ、神栖市社会福祉課と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
対応件数	5	4	4	7	3	4	4	7	3	4	2	3	50
前年度(H26)	7	5	5	4	6	2	4	1	7	3	2	2	48

・緊急生活支援事業の支援内容（一部重複）

現物での支援（食材を購入、光熱水費を立替払い） 50件、275,198円（前年度373,708円）
 寄付物品を提供（米等） 19件（重複あり）

・返還の状況 平成27年度中の返還 52件、276,144円（過年度分の返還額も含む）

5. 福祉サービス

(1) 介護機器貸出事業（自主事業）

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間介護機器を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
車椅子(自走)	9	3	4	4	3	7	1	5	5	6	8	5	60	61
車椅子(介助)	12	5	9	7	7	10	5	12	8	5	6	8	94	107
電動ベッド													0	2
杖				1		1		1	1	2	1	1	8	10
歩行器									1				1	0
合 計	21	8	13	12	10	18	6	18	15	13	15	14	163	180
前年度	25	22	16	6	17	14	23	15	13	5	9	15	180	

(ii) 利用者アンケートの実施（平成27年12月）

・実施対象 17名（2回以上利用）
 ・回収数 12名（回収率 70.6%）

・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 3名（25.0%）
 2. 満足している 8名（66.7%）
 3. ふつう 0名（0.0%）
 4. あまり満足でない 1名（8.3%）
 5. 不満である 0名（0.0%）

貸出期間、手続き等利用については、概ね満足頂いています。今後も貸出機器のメンテナンスを徹底し、世帯の状況にあわせた搬入方法や特殊な機器の対応については、専門の事業所の情報提供を行うなど利便性の向上に努めます。

(2) 福祉車両貸出事業（自主事業）

車いすでなければ外出が困難な方を対象に、本会が保有する車いすに乗ったまま利用できる福祉車両（5台）を貸出。特に用途は制限せず、必要な世帯への支援事業として実施しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
CUBE	2	5	3				1	1		6	2	1	21	40
新CUBE				4	5	7	3	5		3		5	32	24
WISH		1									1		2	2
セレナ	2	1	4	4	6	2	3	3	2	1	2	3	33	59
フリード	2		1				2	1	3	3	2	1	15	23
デミオ													0	6
合計	6	7	8	8	11	9	9	10	5	13	7	10	103	154
貸出日数	11	7	11	8	18	18	20	14	7	15	9	15	153	236

(ii) 用途別の車両利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	4	6	4	5	7	8	5	6	4	13	5	7	74	123
一時帰宅			1					1					2	5
行楽	1	1	1				1		1		1	1	7	14
施設送迎			2		1								3	0
転院				1	2			1				1	5	0
その他	1			2	1	1	3	2			1	1	12	12
合計	6	7	8	8	11	9	9	10	5	13	7	10	103	154

(iii) 利用者アンケートの実施（平成27年12月）

- ・実施対象 16名（2回以上利用された方）
- ・回収数 14名（回収率 87.5%）
- ・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 4名（28.6%）
 2. 満足している 8名（57.1%）
 3. ふつう 1名（7.1%）
 4. あまり満足でない 0名（0.0%）
 5. 不満である 1名（7.1%）

貸出期間や燃料満タンで返却する（無償）等の貸出ルールについて概ね満足して頂いています。利用者の皆さんに快適にご利用頂けるよう、平成28年度より貸出車輛を原則禁煙にします。

(3) ひとり暮らし高齢者交流事業（共同募金配分事業）

市内に住むひとり暮らし高齢者の孤独感を解消し、仲間づくりと社会参加を目的としています。ボランティアの協力をいただいて会食会を実施しています。

実施日	会場	参加者数	内 容
平成27年 6月30日	保健・福社会館	64名	かみす東部・西部地区（協力ボラ：6団体 個人1名）

実施日	会場	参加者数	内 容
9月11日	はさき福祉センター	56名	はさき東部・西部地区（協力ボラ： 4 団体 個人 1 名）
10月8日	保健・福祉会館	59名	かみす東部・西部地区（協力ボラ： 5 団体 個人 2 名）
10月30日	はさき福祉センター	62名	はさき矢田部・若松地区（協力ボラ： 4 団体 個人 2 名）
平成28年 2月12日	はさき福祉センター	67名	はさき東部・西部地区（協力ボラ： 2 団体 個人 2 名）
3月10日	保健・福祉会館	59名	かみす東部・西部地区（協力ボラ： 3 団体 個人 1 名）
3月11日	はさき福祉センター	67名	はさき矢田部・若松地区（協力ボラ： 2 団体 個人 2 名）
合 計 (前年度)	回数 7 回 (回数 9 回)	244名 (474)	延協力者数： 26 団体 個人ボランティア 11 名 (27 団体 個人ボランティア 9 名)

(協力ボランティアとの打ち合わせ会)

開催日	活動内容	場所	参加者
平成28年 3月15日	会食ボランティアとの打ち合わせ会(波崎地域)	はさき福祉センター	8名
3月25日	会食ボランティアとの打ち合わせ会(神栖地域)	保健・福祉会館	6名

参加者アンケート結果では、食事・催し内容とも好評を頂いております。この事業は、参加確認をしてくれる地域の民生委員や、調理・演芸等の催しを担当するボランティア等多くの方の協力によって成り立っています。参加者同士の交流と各制度等の情報収集・周知の場でもあります。

(4) 知的障がい児放課後支援事業「やまぼうし」の運営

(22年度より神栖市から受託。受託金額3,585,000円)

鹿島特別支援学校に通う波崎地域の、小学1年生から高校3年生までの児童生徒を対象とした放課後の預かり支援を、はさき福祉センター内において行い、保護者の精神的、身体的負担の軽減を図り地域福祉の向上に役立っています。平成22年度から市の受託事業として実施しています。

(i) 利用実績（放課後支援。市より受託。受託金額3,585,000円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
稼働日数	17	18	22	13	—	18	21	18	16	15	19	15	192	191
利用実人数	7	9	9	6	—	7	6	5	6	6	5	5	71	120
利用延人数	42	50	53	35	—	42	37	39	33	40	31	27	429	598

利用登録者数：12名 1日の利用定員：7名 1日あたりの平均利用者数 2.23名

(ii) 交流会・情報交換会の開催および参加

開催日	活動内容	場所	参加者
平成27年 5月25日	鹿島特別支援学校PTA波崎支部との情報交換	三金	13名
7月31日	やまぼうし夏の交流会	矢田部公民館	20名
9月28日	やまぼうし情報交換会	はさき福祉センター	保護者6名 障がい福祉課2名

(iii) 避難訓練の実施

開催日	活動内容	場所	参加者
平成27年 5月14日 5月22日 5月28日	地震・大津波を想定して波崎高校敷地内までの避難訓練を実施。	はさき福祉センターから波崎高校まで	3名 3名 3名
平成28年 3月3日 3月4日	地震・大津波を想定して波崎高校敷地内までの避難訓練を実施	はさき福祉センターから波崎高校まで	1名 4名

放課後支援を行う地域の社会資源が整備され、ニーズに合わせたサービスの選択が可能となり利用者数は減少しています。それに伴い本受託事業は平成28年度をもって終了となる方向性が確定しています。引き続き安心、安全を最優先し利用者のスムーズな事業所移行をサポートしていきます。今後も、鹿島特別支援学校PTAとの情報交換や交流を継続していきます。

(5) 長期休暇中の知的障がい児預かり支援 (自主事業)

平成25年から、神栖市知的障がい児放課後支援事業「やまぼうし」の利用登録者を対象とした、夏休み等の長期休暇中における預かり支援を、はさき福祉センター内において本会の独自事業として実施しています。

(i) 利用実績 (長期休暇中の預かり支援。社協会費を財源として実施)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
稼働日数	3	—	—	9	19	—	—	—	7	4	—	7	49	43
利用実人数	3	—	—	3	3	—	—	—	2	2	—	2	15	18
利用延人数	4	—	—	8	15	—	—	—	6	3	—	5	41	55

利用登録者数：9名 1日の利用定員：3名 1日あたりの平均利用者数 0.84名

長期休暇中の日中一時支援にも取り組む事業所が増えたことにより、利用者数が減少しています。社会資源が整うまでの繋ぎとして、本会が独自事業を立ち上げた当初の目的は達成出来たとして、放課後支援事業と同様に平成28年度をもって終了となります。

(6) 入れ歯回収ボックスの設置協力

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを平成20年9月より神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されます。

本年度実績 9件 (昨年度7件)

(7) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（自主事業）

障害者総合支援法における障害福祉サービス等の利用を希望する障害者について、サービス等利用計画の作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し（モニタリング）を利用対象者との契約に基づき実施しました。

(i) 計画作成

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	4	1	1	4			1	1	1		1		14	9
知的障害	6	2	1				2			3			14	14
精神障害	1						1		2	1		1	6	9
難病													0	2
計	11	3	2	4	0	0	4	1	3	4	1	1	34	34

※契約者合計 66名

(ii) モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	3		1			7	3	1	2		3	11	31	9
知的障害	3	3	3	3		12	3		1		5	13	46	14
精神障害			1	1		6			1	2	1	6	18	9
計	6	3	5	4	0	25	6	1	4	2	9	30	95	32

(iii) 会議・研修会

開催日	内容	場所
平成27年 4月21日	平成27年度第1回神栖市計画相談支援 担当者打合せ	神栖市役所
6月24日	障害者相談支援従事者研修初任者研修（～25日。2名参加）	茨城県総合福祉会館
7月14日	平成27年度第2回神栖市計画相談支援 担当者打合せ	神栖市役所
7月18日	障害者相談支援従事者研修初任者研修（2名参加）	県建設技術管理センター
8月25日	障害者相談支援従事者研修初任者研修（～26日。2名参加）	県建設技術管理センター
9月30日	平成27年度第3回神栖市計画相談支援 担当者打合せ	保健・福祉会館
平成28年 1月19日	平成27年度第4回神栖市計画相談支援 担当者打合せ	神栖市役所
2月16日	障害者相談支援事業者研修（現任者研修。～18日）	県総合福祉会館
3月15日	平成27年度第5回神栖市計画相談支援 担当者打合せ	保健・福祉会館

障害サービス利用の計画作成の義務化により26年度より実施している特定相談支援事業所では、契約者に対してサービス利用への助言、介護相談、利用申請の援助などの個々の状況に添った計画作成支援を実施しています。必要に合わせ計画見直しを行い個別性を重視した支援を継続します。

(8) ホームヘルプサービスの運営（自主事業）

神栖市内に様々な提供主体が参入し、社会資源が充実したことに伴い、本会が担うサービスの提供量は各事業所とも減少し、対前年実績も減となりました。

(i) 神栖社協指定訪問介護事業所の運営（介護保険制度 介護・介護予防サービス事業）

派遣件数及び時間月別実績

	身体介護		生活援助		身体生活		総合計		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	5	5:00	85	87:00	30	53:00	120	145:00	148	167:45
5月	4	4:00	78	78:00	27	47:00	109	129:00	140	156:45
6月	5	5:00	83	83:00	31	53:30	119	141:30	117	133:45
7月	4	4:00	81	81:00	28	49:00	113	134:00	142	165:45
8月	4	4:00	80	80:00	30	52:30	114	136:30	121	138:15
9月	5	5:00	87	87:00	29	50:00	121	142:00	120	146:30
10月	4	4:00	77	77:00	28	49:00	109	130:00	123	150:00
11月	3	3:00	70	70:00	29	50:00	102	123:00	104	127:15
12月	4	4:30	68	68:00	30	53:00	102	125:30	122	153:35
1月	4	4:30	60	60:00	26	45:00	90	109:30	112	133:15
2月	4	5:30	67	67:00	29	50:00	100	122:30	115	138:00
3月	5	7:30	78	78:00	28	48:00	111	133:30	123	149:00
合計	51	56:00	914	916:00	345	600:00	1,310	1572:00	1,487	1759:50
前年度	59	76:00	1,121	1135:05	307	548:45	1,487	1759:50	-	-

(ii) ホームヘルプサービス神栖社協の運営（障害者総合支援法 障害者居宅介護）

派遣件数及び時間月別実績

	身体介護		家事援助		同行援護		総合計		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	94	86:30	89	95:00	2	2:30	185	184:00	148	153:00
5月	70	56:30	86	97:00	1	1:00	157	154:30	160	166:30
6月	77	57:00	90	99:00	2	4:00	169	160:00	175	177:15
7月	84	57:00	93	100:00	2	2:30	179	159:30	223	209:20
8月	77	54:30	85	94:30	3	7:00	165	156:00	199	185:05
9月	76	64:30	84	91:00	1	1:00	161	156:30	212	193:30
10月	63	42:30	77	94:00	3	12:00	143	148:30	241	214:30
11月	64	60:00	65	79:30	1	1:00	130	140:30	221	198:00
12月	69	63:00	59	75:30	3	3:00	131	141:30	225	203:30
1月	60	56:00	59	74:10	2	2:00	121	132:10	218	188:10
2月	65	59:00	64	78:30	1	1:00	130	138:30	178	159:40
3月	64	56:45	61	76:00	1	2:00	126	134:45	195	176:40
合計	863	713:15	912	1054:10	22	39:00	1,797	1806:25	2,395	2225:10
前年度	1,230	852:35	1,146	1338:30	19	34:05	2,395	2225:10	-	-

(iii) 軽度生活援助事業（神栖市より受託）

（神栖市高齢者生活支援事業）

派遣件数及び時間月別実績

	27年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	25	25:00	51	51:00
5月	17	17:00	56	56:00
6月	16	16:00	57	57:00
7月	20	20:00	55	55:00
8月	14	14:00	40	40:00
9月	16	16:00	41	41:00
10月	18	18:00	39	39:00
11月	13	13:00	33	33:00
12月	15	15:00	37	37:00
1月	11	11:00	31	31:00
2月	7	7:00	32	32:00
3月	5	5:00	34	34:00
合計	177	177:00	506	506:00

(iv) 移動支援事業（神栖市より受託）

（神栖市地域生活支援事業）

派遣件数及び時間月別実績

	27年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	0	0:00	0	0:00
5月	1	1:30	0	0:00
6月	0	0:00	0	0:00
7月	1	2:00	0	0:00
8月	0	0:00	0	0:00
9月	0	0:00	0	0:00
10月	0	0:00	0	0:00
11月	0	0:00	0	0:00
12月	0	0:00	0	0:00
1月	1	3:30	0	0:00
2月	0	0:00	0	0:00
3月	1	2:00	0	0:00
合計	4	9:00	0	0:00

(v) 養育支援訪問事業（神栖市より受託）

（神栖市養育支援訪問事業）

派遣件数及び時間月別実績

	27年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	0	0:00	3	3:00
5月	0	0:00	2	2:00
6月	0	0:00	3	3:00
7月	0	0:00	2	2:00
8月	0	0:00	2	2:00
9月	0	0:00	2	2:00
10月	0	0:00	2	2:00
11月	0	0:00	1	1:00
12月	0	0:00	4	4:00
1月	0	0:00	0	0:00
2月	0	0:00	0	0:00
3月	0	0:00	0	0:00
合計	0	0:00	21	21:00

※ホームヘルプサービス事業所全体

	27年度		前年度	
	件数	派遣時間	件数	派遣時間
4月	330	354:00	350	374:45
5月	284	302:00	358	381:15
6月	304	317:30	352	371:00
7月	313	315:30	422	432:05
8月	293	306:30	362	365:20
9月	298	314:30	375	383:00
10月	270	296:30	405	405:30
11月	245	276:30	359	359:15
12月	248	282:00	388	398:05
1月	223	256:10	361	352:25
2月	237	268:00	325	329:40
3月	243	275:15	352	359:40
合計	3,288	3564:25	4,409	4512:00

神栖市より受託して実施する(iii)～(v)のサービスは、「他制度への移行」「他事業所への引継」等により実績が減少しましたが、移動支援事業や養育支援訪問事業など、件数が少なく担い手となる事業所も少ない事業については、今後も市と協議しながら適正なサービス提供に努めます。

(vi) 訪問介護員研修の実施

開催日	内 容
平成27年4月10日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
5月15日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
6月12日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
7月17日	定例研修会：「ホームヘルプサービス職員心得」の共通理解
8月7日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
9月25日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
11月6日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
12月18日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
	定例研修会：虐待防止 (虐待防止マニュアル再確認)
平成28年1月15日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)
2月26日	定例研修会：認知症について、ケース対応の自己評価
3月25日	(内部) ケースカンファレンス (12:40~13:10)

(vii) 調査等

月 日	内 容	調査実施機関
平成27年12月8日	障害福祉サービス事業者(居宅介護・重度訪問介護)実地指導	茨城県保健福祉部福祉指導課 神栖市健康福祉部障がい福祉課

(viii) 利用者アンケートの実施 (平成28年2月)

- ・実施対象 29名
- ・回収数 29名 (回収率 100%)
- ・サービスに対する満足度
 1. 大変満足している 20名 (69.0%)
 2. どちらかといえば満足している 8名 (27.6%)
 3. どちらともいえない 1名 (3.4%)
 4. どちらかといえば満足していない 0名 (0.0%)
 5. ぜんぜん満足していない 0名 (0.0%)

27年度も多くの利用者に満足いただけるサービス提供が出来ました。今後も当事業所の利用希望に対しては市内の社会資源整備状況に合わせ、最適・最小のサービス供給体制を維持するとともに、引き続き安心して満足のいただけるサービス提供に努めます。

(9) デイサービスの運営（指定管理事業。指定管理料 4,868,000円）

障害のある方を対象に、食事・入浴・排泄の介助やレクリエーションなど、介護職員のサポートの中で安心して一日を過ごして頂く通所型のサービスです。神栖市の指定管理者（指定期間：平成26年度～30年度の5年間）として、茨城県より指定障害福祉サービス事業者〔生活介護〕〔基準該当放課後等デイサービス〕の指定を受け、神栖市全域をサービス提供範囲として運営しました。

収支面では、年々利用者を増やし、指定管理期間5カ年をかけて独立採算をはかる計画としており、指定2年目の27年度利用者目標は「13人（1日平均）」としました。

新規利用者の獲得については26年度より努力を続けてまいりましたが、27年度は特に市（障がい福祉課との連携のもと、市内の計画相談事業所との関係を強化し、事業所のPRと市内の障害者への周知について協力を依頼しました。また現在利用されている方に対しては、今後も満足して利用いただけるよう「夕出活動」など新たなプログラムの開発・充実に努めました。

併せて支出面ではできる限りの経費節減を図りましたが、年間を通じて目標としていた利用者数には至らず、利用料収入が当初の見込みを大きく下回り、前年度に続き他拠点区分より支出超過分の補填を行う結果となりました。

(i) 神栖市障害者デイサービスセンター「のぞみ」の運営（障害者総合支援法）

・支援区分別・入浴サービス区分別利用者数（1日の利用定員20名。27年度計画目標：13名/日）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
営業日数		26	26	26	27	26	26	27	25	26	25	25	27	312	
実利用者数		20	22	20	22	20	18	20	20	20	20	20	20	24	
延利用者数		255	250	265	274	251	252	244	223	250	234	244	254	2,996	
日平均利用数		9.8	9.6	10.2	10.1	9.7	9.7	9.0	8.9	9.6	9.4	9.8	9.4	9.6	
支援区 区内分 別利	区分3	50	49	65	67	65	57	56	46	53	44	52	58	662	
	区分4	51	51	52	57	59	60	61	40	52	55	56	58	652	
	区分5	55	56	56	53	41	37	39	50	53	46	47	47	580	
	区分6	99	94	92	97	86	98	88	87	92	89	89	91	1,102	
状況 内利 用	特別 浴	椅子	155	157	173	180	164	166	153	132	151	133	155	159	1,878
		寝台	76	71	69	71	64	73	68	65	69	62	64	69	821
	なし	24	22	23	23	23	13	23	26	30	39	25	26	297	
前年度延利用者数		188	198	202	204	200	217	244	250	261	260	232	256	2,712	

(ii) 神栖市障害者デイサービスセンター「のぞみ」基準該当放課後等デイサービスの運営（児童福祉法）

重症心身障害の就学児を対象に、学校休業日（土曜日、夏休み、冬休み、春休み）に生活介護事業所の指定の範囲内で基準該当放課後等デイサービス事業を、平成26年8月より実施しています。

・利用者数（1日の利用定員：のぞみ定員20名のうち5名まで）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
営業日数		8	8	4	14	26	7	6	7	10	9	5	19	123
実利用者数		6	4	4	5	6	5	4	4	4	4	4	5	6
延利用者数		21	18	13	30	74	23	16	19	25	22	17	29	307
日平均利用数		2.6	2.3	3.3	2.1	2.8	3.3	2.7	2.7	2.5	2.4	3.4	1.5	2.5

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
状況 内利 訳用	特別 浴	椅子	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
		寝台	2	2	2	8	18	7	0	2	2	0	0	3	46
	なし		18	14	11	22	56	15	15	17	23	22	17	26	256
前年度延利用者数			—	—	—	—	34	17	14	23	31	22	14	32	187

・平成27年度「のぞみ」全体の利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数	26	26	26	27	26	26	27	25	26	25	25	27	312
延利用者(生活)	255	250	265	274	251	252	244	223	250	234	244	254	2,996
延利用者(児童)	21	18	13	30	74	23	16	19	25	22	17	29	307
延利用者総数	276	268	278	304	325	275	260	242	275	256	261	283	3,303
日平均利用数	10.6	10.3	10.7	11.3	12.5	10.6	9.6	9.7	10.6	10.2	10.4	10.5	10.6
前年度日平均	7.2	7.3	8.1	7.6	9.0	9.0	9.9	10.9	11.2	10.8	10.3	11.1	9.4

(iii) 施設見学・体験会の開催（「福祉作業所きぼうの家」と合同実施）

期 日 平成27年8月19日(水) 参加者 1組
 内 容 見学コース、体験コースを用意し、サービス紹介、施設見学、利用者体験談、
 デイサービスで昼食を提供。

(iv) 広報紙「のぞみ通信」の発行

発行頻度を年4回から毎月発行に増やし、利用者のご家族のほか市内の計画相談事業所、特別支援学校等にも発送し、事業所のPRを強化しました。「のぞみ通信」は本会ウェブサイトでも公開しています。

<通信の内容>

- ・当月の行事予定
- ・前月の行事、活動報告
- ・厨房「のぞみ食堂」よりお知らせ
- ・看護師よりひとこと
- ・〇月生まれの方ご紹介
- ・「のぞみ」のサービス内容
- ・事業所情報（新規利用案内）



(v) 行事等

(ア) 定例行事・活動

- ・お楽しみクッキング（月2回。利用者も参加しておやつづくり等）
- ・避難訓練（毎月1回実施）
- ・利用者お誕生日会（月1回～4回実施）
- ・のぞみ市（年4回。利用者や家族同士の物品交換会）
- ・市内理美容店による出張理美容サービス（毎月第1火曜日）
- ・ボランティアによる手芸指導（11月より月3～4回）

(イ) ボランティアによるレクリエーション等の実施

- ・ ハーモニカ演奏ボラ来所 (4月29日。1団体8名)
- ・ ギター演奏ボランティア来所 (5月2日、9月11日、12月21日。延べ3名)
- ・ 舞踊ボランティア来所 (5月4日、9月17日、12月24日、3月9日。延べ4団体25名)
- ・ メイクボランティア来所 (5月6日、8月11日。延べ2団体2名)
- ・ 笑いヨガボランティア来所 (5月7日、9月16日、11月2日、1月18日。延べ4団体15名)
- ・ フラダンスボランティア来所 (6月1日、12月22日。延べ2団体14名)
- ・ 音楽ボランティア来所 (7月13日、9月18日、1月11日、3月11日。延べ4団体19名)
- ・ 車椅子社交ダンスボランティア (8月22日。1団体11名)
- ・ 読み聞かせボランティア来所 (11月3日。1団体2名)
- ・ お話ボランティア来所 (11月24日、11月26日、3月8日。延べ2団体4名)
- ・ ハンドベル演奏ボランティア (12月19日。1団体13名)
- ・ マジック披露ボランティア来所 (12月23日。1団体4名)

(ウ) 季節ごとの食事・入浴サービスの工夫

開催期間	昼食(特別メニュー)	季節のお風呂
平成27年4月6日、7日	さくら御膳	
5月5日		お楽しみ風呂(菖蒲湯)
6月12日、13日		ハーブの香り風呂
6月23日、24日	ランチバイキング	
7月6日、7日	七夕メニュー	
8月17日、20日	冷麺メニュー	
9月14日、15日	運動会弁当	
10月22日～24日	ハロウィンメニュー	
11月19日	お楽しみおやつプレート	
11月23日～28日		りんご風呂
12月21日～24日		ゆず湯
12月24日、25日	クリスマスメニュー	
平成28年2月3日、4日	節分メニュー	
2月10日、11日	温麺メニュー	
3月3日、4日	ひな祭りメニュー	

(エ) 外出活動・その他の行事等

開催日	内 容
平成27年4月2日～4日	<外出> お花見(神之池周辺)
5月22日	福祉作業所きぼうの家製品販売会
5月25日、26日、29日	<外出> 道の駅いたこ(介助ボランティア5名協力)
6月18日	福祉作業所きぼうの家製品販売会
7月30日、31日	<外出> スターバックス神栖店
8月10日、11日	夏祭り
8月24日、25日	<外出> ベイシア
9月14日、15日	運動会
10月5日、6日	<外出> 港公園
10月23日	ハロウィン カミスココくん来所

開催日	内 容
11月16日～21日	のぞみ芸術祭
12月3日、4日	<外出> 鹿島セントラルホテル クリスマスツリー見学
12月25日	クリスマス会
平成28年1月2日	新年会 今年の漢字発表
1月12日、13日	<外出> 息栖神社初詣
3月18日	<外出> 鹿嶋市チェリオ

(vi) 職員研修の実施

外部研修・会議等に参加するとともに、毎月1回、主査・サービス提供責任者・グループリーダーによるサービス調整会議を実施し、業務課題の解決を図りました。

開催日	内 容
平成27年4月21日	第207回地域ネットワーク勉強会「福祉車両ワンポイントセミナー」
4月27日～29日	第1回定例研修会「職業倫理について」
5月21日～23日	第2回定例研修会「安全運転について」
6月24日～26日	第3回定例研修会「アレルギーについて」
6月24日、25日	平成27年度 サービス管理責任者研修（水戸市。デイ、作業所各1名）
7月22日	平成27年度 サービス管理責任者研修（水戸市。デイ、作業所各1名）
7月30日、31日	第4回定例研修会「救急法1について」
8月27日～29日	第5回定例研修会「精神疾患・うつ病について」
9月24日、28日	第6回定例研修会「避難訓練について」
10月27日～29日	第7回定例研修会「感染症について」
11月24日、25日	平成27年度 サービス管理責任者研修（水戸市）
11月25日～27日	第8回定例研修会「医療行為でない行為について」
12月7日～9日	第9回定例研修会「接遇・虐待防止について」
平成28年1月25日～27日	第10回定例研修会「レクリエーションについて」
2月8日	社会施設等看護職員研修「感染症に対する対応について」
2月22日～24日	第11回定例研修会「リウマチについて」
3月23日～25日	第12回定例研修会「救急法について2」

(vii) 調査等

月 日	内 容	調査実施機関
平成27年12月8日	障害福祉サービス事業者(生活介護)実地指導	茨城県保健福祉部福祉指導課 神栖市健康福祉部障がい福祉課

(viii) 嘱託医巡回相談（福祉作業所きぼうの家と合同）

開催日	内 容
平成27年4月7日	パーキンソン病について
5月12日	アレルギーについて

開催日	内 容
6月2日	アレルギーについて2
8月4日	精神疾患・うつ病について
9月1日	偏頭痛の服薬について・脳性麻痺のある方への注意点
10月6日	レジオネラ感染症について
12月1日	低体温利用者の入浴状況について
平成28年1月5日	糖尿病患者の高血糖時の対応について
2月2日	リウマチについて
3月1日	糖尿病患者の服薬管理について

(ix) 利用者獲得に向けた市との協議、関係機関主催行事への参加

開催日	内 容
平成27年4月9日	障がい福祉課との定例打ち合わせ（26年度実施結果の総括）
5月14日	障がい福祉課との定例打ち合わせ（週営業日の変更について協議）
6月10日	障がい福祉課担当者と打ち合わせ（市内の障害者状況について情報提供依頼）
7月14日	市内相談支援事業所打ち合わせ会（事業所のPR）
7月24日	鹿島特別支援学校主催「福祉事業所合同説明会」（事業所のPR）
9月29日	障がい福祉課との定例打ち合わせ（市内の利用希望者状況について協議）
9月30日	市内相談支援事業所打ち合わせ会（のぞみ見学）
11月11日	鹿島特別支援学校 学校公開（～12日）
平成28年3月10日	障がい福祉課担当者と打ち合わせ（市内の障害者状況について）

(x) 利用者アンケートの実施（平成28年1月）

・実施対象 28名

・回収数 19名
（回収率 67.9%）

・サービスを利用しての満足度

	生活介護	放課後等デイ
1. 大変満足している	8名(53.3%)	1名(25.0%)
2. どちらかといえば満足している	5名(33.3%)	3名(75.0%)
3. どちらともいえない	1名(6.7%)	0名()
4. どちらかといえば満足していない	0名()	0名()
5. ぜんぜん満足していない	0名()	0名()
回答無	1名(6.7%)	0名()

利用者からはおおむね満足をいただけるサービス提供が出来ました。重度障害の方が多く利用される事業所ですので、これからも各利用者の体調に常に気を配り、安心して楽しく過ごしていただける事業所運営を心がけ、一人でも多くの方に利用してもらえよう努力を続けます。

(10) 福祉作業所の運営（指定管理事業。指定管理料 2,397,000円）

障害のある方が、作業や生活訓練のなかから働くことの喜びや達成感、仲間と過ごす楽しさを通してご本人の自信に繋がるよう自立と社会参加の支援を行っています。神栖市の指定管理者（指定期間：平成26年度～30年度の5年間）として、茨城県より指定障害福祉サービス事業者〔生活介護及び就労継続支援B型〕の指定を受け、神栖市全域をサービス提供範囲とし、運営しました。

27年度の利用者目標は「21人（生活介護6人、就労継続支援B型15人。1日平均）」としました。生活介護事業は目標以上の利用者数となりましたが、就労継続支援B型事業については、市内に同種の事業所が複数設立されたことなどから、年間を通じて利用者数が目標を下回る結果となりました。

新規利用者獲得に向け、デイサービスセンターのぞみと合同で「体験・見学会の開催」「障害者支援事業所へ事業のPR」「特別支援学校への事業PR」を継続し、また就労継続支援B型では利用者に支払う工賃の増強を含め、就労の場としても魅力ある事業所づくりに努めました。

利用料収入はほぼ当初見込み通りとなり、支出経費節減等の事業所努力の結果、27年度は独立採算を維持することができました。

(i) 神栖市福祉作業所「きぼうの家」の運営（障害者総合支援法）利用者の状況及び月別活動実績

・障害支援区別利用者数（生活介護事業所。1日の利用定員10名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243
実利用者数		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11
延利用者数		141	117	152	156	135	112	147	127	120	129	144	156	1,636
日平均利用数		6.7	6.5	6.9	7.1	6.4	5.9	7.0	6.7	6.3	6.8	7.2	7.1	6.7
障害支援区別内訳	区分2	21	18	22	22	20	19	21	19	19	19	20	19	239
	区分3	49	37	49	62	50	36	55	42	41	42	46	56	565
	区分4	39	37	46	40	33	29	40	37	31	39	47	46	464
	区分5	32	25	35	32	32	28	31	29	29	29	31	35	368
工賃		700	500	500	500	500	600	700	500	500	500	500	500	6,500
前年度延利用者数		178	173	192	193	175	164	168	139	151	146	144	165	1,988
前年度日平均		8.5	8.7	9.1	8.8	8.3	8.2	8.0	7.7	7.9	7.7	7.6	7.5	8.2

・障害支援区別利用者数（就労継続支援B型事業所。1日の利用定員20名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
営業日数		21	18	22	22	21	19	21	19
実利用者数		16	16	17	16	15	16	15	14
延利用者数		291	251	276	281	256	236	263	218
日平均利用数		13.9	13.9	12.5	12.8	12.2	12.4	12.5	11.5
障害支援区別内訳	区分1	18	14	20	19	13	18	17	12
	区分2	121	119	129	129	126	110	121	108
	区分3	40	36	38	45	45	41	46	42
	区分4	11	11	8	2	0	0	0	0
	区分5	20	17	22	22	19	16	19	0
	区分なし	81	54	59	64	53	51	60	56
月別活動実績	事業収入	135,605	106,211	139,616	94,920	107,690	189,483	126,596	73,382
	工賃	58,250	72,200	81,500	76,700	97,600	63,200	89,600	66,300
前年度延利用者数		186	189	207	220	200	193	203	175
前年度日平均		8.9	9.5	9.9	10.0	9.5	9.7	9.7	9.7

		12月	1月	2月	3月	合計	2事業合算	前年度
営業日数		19	19	20	22	243	243日	243日
実利用者数		14	14	14	16	18	29	22
延利用者数		227	232	241	279	3,051	4,687	4,422
日平均利用数		11.9	12.2	12.1	12.7	12.6	19.3	18.2
区 分 別 利 用 者 内 訳	区分1	17	17	18	19	202	202	
	区分2	113	114	120	129	1,439	1,678	
	区分3	44	47	52	61	537	1,102	
	区分4	0	0	0	0	32	496	
	区分5	0	0	0	0	135	503	
	区分なし	53	54	51	70	706	7,206	
月別活 動実績	事業収入	104,487	59,740	97,563	111,245	1,346,538	1,346,538	1,548,498
	工賃	72,200	59,200	75,900	82,200	894,850	901,350	936,500
前年度延利用者数		174	206	205	276	2,434	4,422	
前年度日平均		9.2	10.8	10.8	12.5	10.0		18.2

(ii) 季節的事業

開催日	内 容	場 所	参加人数
平成27年4月02日	お花見	神之池	利用者20名
7月01日	収穫祭(カレーライス調理)	作業所	利用者22名
7月03日	ヨガ体操	作業所	利用者20名
8月19日	施設見学・体験会(デイサービスのぞみと合同)	作業所、のぞみ	参加者1組
9月25日	運動会	作業所	利用者18名
10月05日	社会見学「鹿島神宮・チェリオ」(~7日)	鹿嶋市	利用者23名
11月20日	第22回霜月祭	作業所	利用者21名
12月22日	クリスマス会	作業所	利用者20名
平成28年2月03日	豆まき	作業所	利用者20名
3月18日	ヨガ体操	作業所	利用者19名

※上記に加え、毎月1回避難訓練を実施。広報紙「きぼうの家」毎月発行

(iii) 定例事業

※「(生)」…生活介護事業利用者、「(就)」…就労継続支援B型事業利用者

(ア) 音楽活動(隔週月曜日の午後に余暇活動の一環としてカラオケなどを行っています。)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	1	1	4	4	5	2	1	3	1	3	5	3	33	41
人数(生)	5	0	17	17	25	10	5	18	6	15	25	13	156	204
人数(就)	0	6	10	1	0	11	1	16	11	21	33	21	131	134

(イ) 創作活動(季節柄にあわせ折り紙等で創作し壁を飾っています。)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	18	18	22	22	21	19	21	18	19	19	20	22	239	192
人数(生)	57	64	82	97	62	57	77	52	68	79	78	84	857	828
人数(就)	0	2	0	0	0	0	0	0	7	0	2	6	17	14

(ウ) リーディングサービス（毎月第2・4火曜日に朗読ボラに来所頂き開催しています。）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23	21
人数(生)	4	9	10	9	8	9	7	10	10	13	12	10	111	113
人数(就)	1	2	1	1	1	1	2	2	3	0	0	0	14	12

(エ) 野外活動（毎週水曜日の午後、天気の様子を見ながら、作業所周辺の散策を行っています。）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	8	14	13	2	5	7	5	4	4	6	9	9	86	44
人数(生)	36	45	15	13	24	38	24	23	19	41	45	53	376	284
人数(就)	19	0	0	1	0	19	0	12	3	8	2	13	77	45

(オ) メイク講座（女性の利用者を対象に月1回メイクボラに来所頂き開催しています。）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
人数(生)	3	3	3	4	4	3	3	3	2	3	4	4	39	41
人数(就)	3	3	3	2	3	4	4	3	5	4	4	4	42	47

(カ) 調理実習（月1回程度、簡単な調理を行っています。）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	7	5
人数(生)	0	0	0	0	6	7	5	6	0	6	7	8	45	34
人数(就)	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	2	6	6

(iv) 作業

(ア) ゴムバリ取り作業 ゴムのバリ取りをしています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	14	14	17	11	12	6	10	11	9	10	10	12	136	165
人数(生)	24	21	25	13	20	10	21	24	17	28	21	30	254	406
人数(就)	58	57	53	25	32	27	41	28	40	44	52	64	521	480

(イ) 内職作業 雑誌付録等の組立をしています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	21	10	21	21	21	13	17	18	19	18	20	22	221	193
人数(生)	11	11	12	12	25	12	11	9	13	14	5	8	143	167
人数(就)	253	130	239	260	215	158	160	198	177	159	204	276	2,429	1,230

(ウ) 農耕活動 野菜の栽培・収穫・販売を行っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	11	17	20	15	15	10	14	7	6	6	7	6	134	157
人数(生)	6	1	0	1	0	2	1	1	0	0	2	0	14	122
人数(就)	55	109	106	69	67	54	74	29	19	27	26	25	660	721

(エ) 制作活動 雑巾や刺繍タオル、ランチバック・手提げバック等の制作物を販売しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	21	18	21	22	21	19	21	16	18	19	20	22	238	194
人数(生)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3	12
人数(就)	64	82	52	64	49	72	85	26	88	119	96	70	867	528

(オ) 洗濯業務 エプロン等の洗濯の外注を受け社会性を育んでいます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
実施回数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243	243
人数(生)	4	4	5	5	7	7	8	7	6	4	6	8	71	76
人数(就)	38	29	36	39	35	31	34	31	32	34	34	36	409	410

(v) 職員研修の実施

外部研修・会議等に参加するとともに、日々のケース検討をはじめ内部研修の実施やサービス調整会議を実施し、業務課題の解決を図っています。

開催日	内 容
平成27年4月10日	サービス調整会議「業務内容確認」
5月20日	定例研修会「運転研修」
10月21日	サービス調整会議「業務内容確認」「ケース会議」
11月14日	平成27年度神栖市障害者虐待防止研修会
11月24日	平成27年度サービス管理責任者研修（～25日）
12月01日	定例研修会「障害者虐待防止研修」
平成28年2月04日	定例研修会「感染症予防研修」

(vi) 現場実習生、福祉体験学習生の受け入れ

特別支援学校や市内の中学生が実施する、卒業後の職業生活に必要な基礎的知識・技能・態度を養うことを目的とした現場実習生の受け入れを行いました。

受入期間	学 校 名	受入人数
6月15日～6月19日	鹿島特別支援学校現場実習（高等部3年）	1名
6月22日～6月26日	鹿島特別支援学校現場実習（高等部3年）	1名
8月11日～8月12日	神栖市立第三中学校（1年）	6名
10月13日～10月23日	鹿島特別支援学校現場実習（高等部2年）	1名

(vii) 利用者アンケートの実施（平成28年1月）

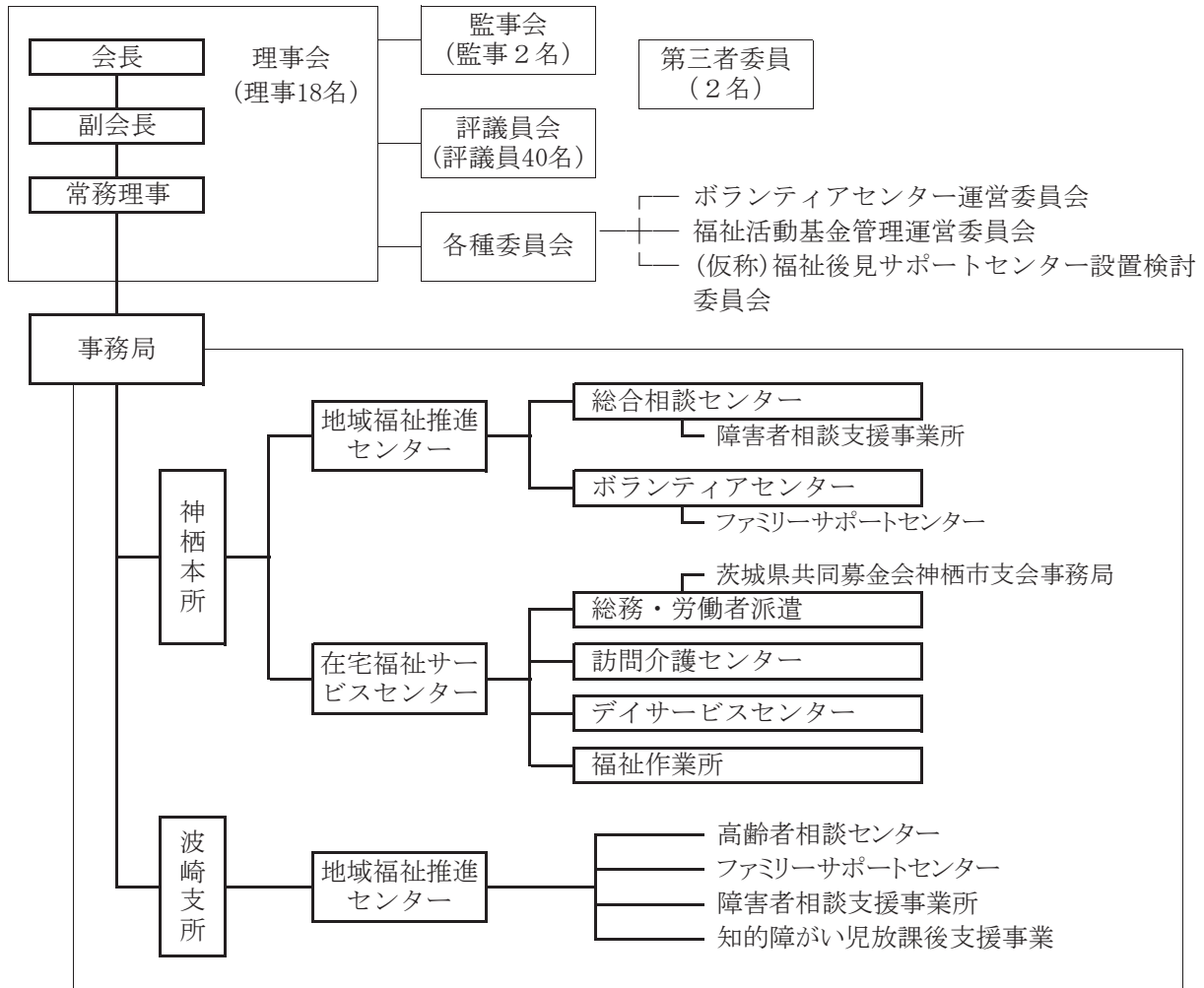
- ・実施対象 25名
- ・回収数 24名（回収率 96%）
- ・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 8名（33.0%）
 2. 満足している 11名（46.0%）
 3. ふつう 3名（13.0%）
 4. あまり満足していない 0名（0.0%）
 5. 不満である 0名（0.0%）
 6. 未記入 2名（8.0%）

利用者から作業所事業について7割の方に概ね満足と評価頂いています。しかし、工賃の増額については、主に内職作業が中心のため増額には至りませんでした。作業の細分化により多くの利用者が作業に関わることが出来ています。魅力ある事業所になるよう今後も工賃の増強にも取り組み、利用率の向上を図ります。

IV. 地域福祉推進システムを実現する組織体制整備

1. 専門職を活かした組織機構の再編

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (平成27年4月1日現在)



(2) 自己啓発援助制度 (自主事業)

本会職員が自らの意志により個別的に行う自主的研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質の向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフについては福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを当面の目標とし、本会職員の意識向上も図ることができました。

資格等の種類	資格取得報告	実務経験証明	講習時間確保	備考
社会福祉士				
精神保健福祉士	3名※			第18回試験(28年1月実施)1名合格
介護福祉士	2名※			
介護支援専門員		1名		

※前年度試験(27年1月実施)の合格者

・有資格者数 (平成28年3月31日時点。登録手続き中の者を含む)

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	職員総数
人数	12名	12名	23名	16名	58名
(前年度末)	12名	11名	24名	16名	64名

(3) 外部研修への参加

各センター毎の研修プログラム専門化と並行して、組織全体で研修を体系づける取り組みとして実施しました。27年度は、マイナンバー制度や新社会福祉法人会計基準など、新たな法制度への対応に向けた情報の収集・整理を行いました。また、第4次地域福祉活動計画の重点項目である「コミュニティソーシャルワーク」「福祉教育」に関する研修・情報収集にも積極的に取り組みました。

開催日	内 容	備 考
平成27年 4月28日	茨城県・県社会福祉協議会・公益財団法人さわやか福祉財団主催 市町村プレ協議体 体験フォーラム	ホテルクリスタルパレス (ひたちなか市)
4月30日	市町村社協常務理事・事務局長会議 (平成27年度茨城県社協事業、小平奨励賞、高次脳機能障害者支援)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
6月19日	市町村社協事務局長会総会及び研修会 (茨城県社協からの報告・連絡・説明) (研修「2025年問題を考える～少子高齢化と格差社会のゆくえ～」)	水戸市福祉ボランティア会館
9月2日	マイナンバーに関する研修会 (市町村社協が取り扱う特定個人情報の範囲と使用・保管について)	茨城県市町村会館 (水戸市)
9月3日	全国社会福祉協議会主催 地域生活支援ワーカー(地域福祉コーディネーター)リーダー研修会(～9月4日)	タイム24ビル (東京都江東区)
11月18日	平成27年度福祉教育推進セミナー (講演「学校と地域・社協・関係団体等の協働による福祉教育」) (県内の学校での取り組み事例発表)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
平成28年 2月23日	市町村社協事務局長会・人事労務管理担当研修 (事務局長会連絡会議・ブロックごとの情報交換会) (研修「労務管理をとりまくリスク管理」)	水戸市福祉ボランティア会館
3月17日	市町村社協経理担当職員研修 (新会計基準による決算業務について)	茨城県市町村会館 (水戸市)

(4) 社会福祉法人一般検査の実施

所轄庁(神栖市)が、法人運営等の全般的事項について、社会福祉法及び関係法令並びに通知等の遵守状況を実地において確認の上、必要な指導を行うもので、2年に1回実施することとされています。

日 時 平成28年2月16日(火) 13:05～14:25

場 所 神栖市保健・福祉会館 2階 会議室1

検査員 神栖市社会福祉課より2名。立会人として社会福祉課長が同席

内 容 ・法人の管理運営(定款の定めに従った理事会及び評議員会の運営と議決事項の審議状況、監事の監査機関としての適正な業務の執行状況、定款変更の処理状況)
・法人の会計管理(財産の管理運営と適切な経理の処理状況、新会計基準への移行状況、出納管理体制の状況、経理規定に基づく契約・物品購入の処理状況)

結 果 以下の口頭指導があった以外は、法人運営、会計管理ともに適正であると講評された。

- ・以後の会議録作成において「賛成者の数」「反対者の数」を明記すること。
- ・日々の小口現金残高は経理規程に定める保管限度額(30万円)に収めること。

(5) 職員衛生管理

労働安全衛生法、及び社会福祉法人神栖市社会福祉協議会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理対策の推進体制を整備・継続しました。

平成27年6月より、全職員に対し定期健康診断を実施しました。また、産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持につとめました。

2. 財源の確保

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報

(社協会費、寄付金を財源として実施)

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、本会事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び収支予算、事業報告及び収支決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページでは、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。



「かみす社協ニュース」

(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部（新聞折込）

社協活動に関する情報を中心に毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。

発行日	号数	主 な 記 事 等
平成27年 4月1日	275号	平成27年度神栖市社協事業の概要、平成27年度社協一般・特別会員募集、第207回地域ネットワーク勉強会告知、私たちのまちの福祉施設((有)ミナト交通でいサービスみなと)、福祉教育出前講座の紹介、4月のサロン情報、つもる善意
5月1日	276号	平成27年度神栖市社協の予算、平成27年度社協一般・特別会員募集、保育者サポート相談紹介、第208回地域ネットワーク勉強会告知、デイサービス・福祉作業所利用者募集、ベルマーク仕分けボランティア活動報告、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	277号	高校生の進路アシストカレッジ開講決定、第209回地域ネットワーク勉強会告知、平成26年度事業報告・収支決算、社協会員募集中、日常生活自立支援事業紹介、子育てサポーター養成基礎研修告知、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	278号	高校生の進路アシストカレッジ参加者募集、第210回地域ネットワーク勉強会告知、平成27年度福祉活動基金助成案内、社協会員募集中、精神保健デイケア事業紹介、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	279号	障害者デイサービスセンターのぞみ・福祉作業所きぼうの家合同見学会、第211回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根募金設置協力店募集、福祉教育出前講座紹介、社協会員募集中、「介護者の会わかば」、8月のサロン情報、つもる善意
9月1日	280号	輝くための男の講座告知、第212回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根募金箱設置協力店募集、精神障害者の地域生活支援事業紹介、高校生の進路アシストカレッジ第4期修了、社協会員募集中、福祉車両貸出事業紹介、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	281号	赤い羽根共同募金運動スタート、茨城県台風18号等被害による市町村社協災害ボランティアセンター情報・義援金情報、第213回地域ネットワーク勉強会告知、お茶の間サロン笑い処オープン！、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	282号	福祉教育出前講座報告(神栖一中、横瀬小)、第214回地域ネットワーク勉強会告知、私たちのまちの福祉施設((株)プレーメン ジョブサポートセンター就労支援事業所)、赤い羽根共同募金、寄付物品の使われ方、11月のサロン情報、つもる善意
12月1日	283号	日常生活自立支援事業紹介、平成27年度社協一般・特別会員実績中間報告、年末年始休業のご案内、第215回地域ネットワーク勉強会告知、茨城県知事表彰・茨城県社協会長表彰、赤い羽根共同募金、12月のサロン情報、つもる善意
平成28年 1月4日	284号	新年のごあいさつ、社協は福祉の総合相談窓口、平成27年度社協一般・特別会員実績中間報告、第216回地域ネットワーク勉強会告知、精神障害者地域生活支援事業、介護者の会わかば・高次脳機能障害を考える会紹介、1月のサロン情報、つもる善意
2月1日	285号	映画『我が母の記』上映会告知、赤い羽根共同募金実績報告、第217回地域ネットワーク勉強会告知、私たちのまちの福祉施設(神栖市児童発達支援事業所「なのはな」「つくしんぼ」)、介護機器貸出事業紹介、不要入れ歯募集、2月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
3月1日	286号	平成27年度法人会員様ご紹介、神栖市社協会長表彰・感謝、第218回地域ネットワーク勉強会告知、障害者デイサービスセンターのぞみ・福祉作業所きぼうの家利用者募集、発達障害児支援の取り組み紹介、介護者の会わかば、3月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主 な 記 事 等
平成27年 4月15日	23号	ボランティア紹介(サタデーズ)、『車いすダンス10周年記念VIVA!クアルト』、おじゃまします「平泉わくわくサロン」、ハッチ主催「ムーブメント教育・療法」告知、育てサポーター養成基礎研修告知、子育てふれあい広場ひよこ
6月14日	24号	地域で『わくわくサロン』を立ち上げてみませんか、さわやか会食会の参加者・ボランティア募集、おじゃまします「ティータイム」、外出・イベント協力ボランティア募集、交流サロンのご案内、子育てふれあい広場ひよこ、たんぼぼ広場
8月15日	25号	ボランティア紹介(ハッチよっちょれ会)、輝くための“男”の講座告知、おじゃまします「わくわくサロン知手団地」、神栖おもちゃ修理ボラ紹介、赤い羽根募金箱設置協力店募集、市立中央図書館ボランティア募集、子育てふれあい広場ひよこ
10月15日	26号	特集「地域の見守りの目(知手地区自警団・神栖市奥野谷浜自警団・波崎自警団)」、おじゃまします「なごみ会」、ファミリーサポートセンター会員交流会告知、ファミサポ体験記、ボランティア募集、子育てふれあい広場ひよこ、たんぼぼ広場
12月15日	27号	ボランティア紹介(日赤アマ無線奉仕団神栖地区分団)、おじゃまします「わくわくサロン大潮」「友愛サロン」、輝くための“男”の講座報告、集めて送ってボランティア、神栖おもちゃ修理ボラ、子育てふれあい広場ひよこ、たんぼぼ広場
平成28年 2月14日	28号	ボランティア紹介(フレンズモニカ、個人ボラ押切勝さん)、ういるかみす仲間づくり講座告知、おじゃまします「ふれあいサロンめだか」、ボランティア登録&保険のご案内、たんぼぼ広場、子育てふれあい広場ひよこ

(iii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(ボランティアセンターウェブサイト)

URL <http://www.kamisushakyo.com>

<http://www.kamisushakyo.com/vc> (ボランティアセンター)

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と提供実績の報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・サークルの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。



(社協ウェブサイト)

平成27年度中の新規掲載数 411件 (前年度389件)

平成27年度アクセス総数 192,096件 (日平均525件
(前年度193,407件))

※ウェブサイト開設時からのアクセス数累計
(平成18年9月1日から平成28年3月31日まで)
1,500,323件

(iv) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や、本会の取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

27年度は、4月5日に新聞折込により各世帯へご案内するとともに、4月4日に開催された神栖市行政委員会議でも配布し、行政委員に対して社会福祉協議会の説明をするとともに、社協一般・特別会員への加入について行政区へお願いしました。

また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。



(iv) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。



掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	7	7	14
病院・医院	23	15	38
歯科医院	20	14	34
薬局・薬店	31	14	45
理容組合	41	37	78
美容組合	32	25	57
官公所	32	11	43
各行政区	37	54	91
福祉施設等	16	12	28
教育・保育機関	34	22	56
その他		7	7
他市町村			2
計	273	218	493

昨年度配布数479ヶ所

(2) 会員会費制の充実

・一般会員(一口1,000円)、特別会員(一口5,000円)

番号	行政区名	加入世帯数			加入金額(単位:円)			前年度実績
		総数	一般	特別	総額	一般	特別	
1	横 瀬	133	133		133,000	133,000		154,000
2	日 川	299	298	1	303,000	298,000	5,000	315,000
3	萩 原	114	114		114,000	114,000		120,000
4	芝 崎	56	56		56,000	56,000		54,000
5	石 神	70	70		70,000	70,000		70,000
6	高 浜	124	124		124,000	124,000		132,000
7	田 畑	34	34		34,000	34,000		34,000
8	木 崎	84	83	1	88,000	83,000	5,000	89,000
9	溝 口	147	147		147,000	147,000		147,000
10	奥 野 谷	135	135		135,000	135,000		168,000
11	知 手	271	271		271,000	271,000		267,000
12	柳 堀	194	194		194,000	194,000		202,000
13	一 貫 野	110	110		110,000	110,000		116,000
14	亀の甲団地	33	33		33,000	33,000		38,000
15	知手中央仲町	92	92		92,000	92,000		118,000
16	知手中央東町	321	318	3	338,000	318,000	20,000	307,000
17	奥 野 谷 浜	58	57	1	62,000	57,000	5,000	113,000
18	知 手 浜	365	363	2	373,000	363,000	10,000	380,000
19	知手浜東団地	75	75		75,000	75,000		73,000
20	日 川 浜	27	27		27,000	27,000		28,000
21	横瀬団地旧深芝浜	75	75		75,000	75,000		80,000
22	横瀬団地旧池向	30	30		30,000	30,000		28,000
23	居 切	187	187		187,000	187,000		186,000
24	深 芝	169	167	2	177,000	167,000	10,000	234,000
25	平 泉	380	380		380,000	380,000		388,000
26	下 幡 木	173	173		173,000	173,000		181,000
27	鰐 川	38	38		38,000	38,000		38,000
28	筒 井	212	212		212,000	212,000		214,000
29	立 野	108	108		108,000	108,000		116,000
30	賀	103	102	1	107,000	102,000	5,000	121,000
31	浜 松	181	181		181,000	181,000		196,000
32	神 栖	172	172		172,000	172,000		192,000
33	泉 町	203	203		203,000	203,000		226,000
34	新 港	237	236	1	241,000	236,000	5,000	197,000
35	大 野 原	577	577		579,000	579,000		622,000
36	息 栖 原	127	127		127,000	127,000		154,000
37	息 栖	155	155		155,000	155,000		177,000
38	東 町	120	120		120,000	120,000		122,000
39	仲 町	57	57		57,000	57,000		60,000
40	西 町	83	83		83,000	83,000		89,000
41	東 仲 島 東	70	70		70,000	70,000		75,000
42	東 仲 島 西	81	81		81,000	81,000		82,000
43	西 仲 島	82	82		82,000	82,000		84,000
44	東 明 神 町	127	127		127,000	127,000		116,000
45	東 明 神 前	121	121		121,000	121,000		124,000

番号	行政区名	加入世帯数			加入金額(単位:円)			前年度実績
		総数	一般	特別	総額	一般	特別	
46	明 神 前	166	166		166,000	166,000		180,000
47	浜 新 田	191	191		191,500	191,500		197,500
48	本 新 町	177	177		177,000	177,000		177,000
49	海 老 台	149	149		149,000	149,000		153,000
50	本 郷	311	311		311,000	311,000		308,000
51	高 野	120	120		120,000	120,000		122,000
52	別 所	209	209		209,000	209,000		210,000
53	荒 波	63	63		63,000	63,000		62,000
54	石 津	165	165		165,000	165,000		163,000
55	仲 舎 利	90	90		90,000	90,000		89,000
56	内 出	69	69		69,000	69,000		69,000
57	松 本	62	62		62,000	62,000		65,000
58	芝	40	40		40,000	40,000		40,000
59	舎 利 浜	65	65		65,000	65,000		65,000
60	仲 新 田	106	106		106,000	106,000		107,000
61	清 水	70	70		70,000	70,000		71,000
62	東 海	88	88		88,000	88,000		89,000
63	西 前 宿	131	131		131,000	131,000		134,000
64	上 中	83	83		83,000	83,000		83,000
65	川 尻	74	74		74,000	74,000		74,000
66	押 植	187	187		187,000	187,000		185,000
67	土 合 東	90	90		90,000	90,000		86,000
68	土 合 西	505	505		505,000	505,000		517,000
69	土 合 中 央	270	270		270,000	270,000		276,000
70	土 合 南	407	407		407,000	407,000		409,000
71	土 合 本 町 中	157	157		157,000	157,000		156,000
72	東 松 下	136	136		136,000	136,000		137,000
73	西 松 下	88	88		88,000	88,000		91,000
74	十 町 歩	62	62		62,000	62,000		63,000
75	日 和 山	53	53		53,000	53,000		54,000
76	東 押 揚	61	61		61,000	61,000		61,000
77	西 押 揚	118	118		118,000	118,000		111,000
78	東 宝 山	120	120		120,000	120,000		122,000
79	西 宝 山	237	237		237,000	237,000		234,000
80	太 田 新 町	270	270		270,000	270,000		270,000
81	東 須 田	93	93		93,000	93,000		95,000
82	仲 須 田	85	85		85,000	85,000		86,000
83	西 須 田	57	57		57,000	57,000		0
84	須 田 浜	60	60		60,000	60,000		60,000
85	須 田 団 地	222	222		222,000	222,000		266,000
86	相 生	56	56		56,000	56,000		58,000
87	高 砂	58	58		58,000	58,000		76,000
88	二 本 松	56	56		56,000	56,000		59,000
89	若 ノ 松	111	111		111,000	111,000		116,000
90	柳 川 団 地	79	79		79,000	79,000		82,000
91	北 若 松	120	120		120,000	120,000		120,000
	行政区以外	28	13	15	105,000	15,000	90,000	93,000
	合 計	12,825	12,798	27	12,957,500	12,802,500	155,000	13,368,500

・ 法人会員(一口10,000円 二口以上)

〈30口〉

鹿島東部コンビナート連絡会

〈10口〉

鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

〈3口〉

アトンプレスホテル、(株)石田丸漁業、幸武建設(株)、税理士法人タックス・イバラキ、白十字総合病院

〈2口〉

(株)アイオート、会津商会(株)、赤妻電気(株)、アクツ自動車工業(株)、NPO法人あすなろ会、荒野歯科医院、(株)五十嵐商事、(株)泉ハウジング、磯野電機工業所、いばらきコープ生活協同組合、岩上歯科医院、(株)上杉物産、エグゼコア、FVイーストジャパン(株)鹿嶋営業所、エヌエス商事(株)、太田保育園、(有)岡野印刷、奥野谷浜産業(株)、(有)おりかみ印刷、(株)開成堂、鹿島旭自動車ボデー(株)、鹿島オート(有)、鹿島観光自動車(株)、(株)カシマクオリティーライフ、鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、鹿島商館、鹿島食品(株)、鹿島信販(株)、(公社)かしま青年会議所、鹿島設備工業(株)、鹿島都市開発(株)、(有)鹿島トーヨー建創、鹿島灘診療所、鹿嶋ハートクリニック、鹿島埠頭(株)、(株)鹿島臨海スポーツ、(株)鹿島冷熱、神栖済生会病院、神栖市衣料品店会、神栖市商工会、神栖市総合建設業協会、(有)かみす葬祭、カムラ薬局、(株)鴨安商店、軽野保育園、神田観光サービス(株)、きさき保育園、(有)ケイエス在宅介護サービス、こいえ産婦人科医院、向後セラミックス(有)、(医)公慈会、神之池バイオエネルギー(株)、広幢院、(株)宏洋、光和デリカ(株)、コスメ・山本、(株)寿商事、コビキ工業(株)、小若建設(株)、(株)さくた、(有)佐藤造花店、佐藤建設工業(株)、特別養護老人ホームしおさい苑、JX日鉱日石インシュアランス(株)鹿嶋営業所、障害者地域支援センター潮風の郷、(株)柴橋商会東関東支店、舎利保育園、常総開発工業(株)、城之内医院、(株)常陽銀行神栖支店、(有)シルバーライブ、(有)真和堂印刷、スポーツ高橋、清仁会病院、星和保育園、セントラル歯科医院、大成商事(株)、(株)タイヨー、ダスキン銚子、中国木材(株)、千代田システムテクノロジーズ(株)東日本事業所、東洋工事(株)、(株)トラヤ、日栄建設(株)、日鉄住金物流鹿島(株)、にへいなかよしくリニック、日本通運(株)鹿嶋港支店、白十字看護専門学校、特別養護老人ホーム白寿荘、はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎ひかり保育園、波崎旅館業協同組合、(株)花ヶ崎モーターズ、(有)浜松タクシー、ハミングハウス、ケアハウスばんなん賀、介護老人保健施設ばんなん白光園、(有)ヒショウ、人見医院、日の丸ギフト、ぴよびよ保育園、深芝保育園、(有)ふくしの、(株)フジカワ、(株)ふたば、豊栄電機(株)、細田牛乳店、牧医院、MAKOツーリスト、(株)誠、誠殖産工業、(株)マサキヤ、松崎薬局知手店、マリンピア神栖、丸全昭和運輸(株)鹿嶋支店、萬徳寺保育園、三国屋建設(株)、みだ保育園、水戸ヤクルト販売(株)、(株)山沢自動車、柳川保育園、(株)山鉄、(有)山本運輸、山本石油(株)、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1件

※50音順に表記

〈合計〉 30口 1法人 300,000円 3口 5法人 150,000円

10口 2法人 200,000円 2口 130法人 2,600,000円

合計 138法人 3,250,000円 (前年度 117法人 2,830,000円)

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

民間団体としての主体的な経営判断を行いつつ地域に開かれた組織体制を確立し、公共性と民間性を併せ持つ地域福祉を推進する社会福祉法人として地域住民から信頼される組織づくりをめざしています。

(1) 理事会、監事会

理事（定数18名）は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進や社会福祉協議会の事業の発展に寄与。監事（2名）は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について客観的かつ専門的な視点で監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成27年 5月19日	<監事による監査> 平成26年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、一般会計及び及び特別会計予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名
5月22日	<第1回理事会> 平成26年度事業報告及び一般会計収支決算並びに公益事業特別会計収支決算の認定 事業利用者アンケート結果(報告)	理事 16名 (書面 3名) 監事 2名
8月31日	<第2回理事会> 指定管理事業(神栖市障害者デイサービスセンターのぞみ、神栖市福祉作業所きぼうの家)の実施状況(4～7月分報告) 法人後見機能の発揮に向けた準備状況(報告)	理事 18名 (書面 2名) 監事 2名
12月21日	<第3回理事会> 会長及び副会長の互選 利益相反行為及び双方代理事項にかかる会長職務代理者の選任 苦情解決にかかる第三者委員の選考(補欠1名) 副会長及び理事の職務代理順位、並びに常務理事の指名 指定管理事業(神栖市障害者デイサービスセンターのぞみ、神栖市福祉作業所きぼうの家)の実施状況(4～11月分報告) 法人後見機能の発揮に向けた準備状況(報告) 平成27年度事業評価検討結果(報告)	理事 18名 (書面 3名) 監事 2名
平成28年 3月28日	<第4回理事会> 任期満了に伴う評議員の選任(40名) 任期満了に伴う第三者委員の選考(2名) 平成27年度社会福祉事業区分補正予算(案) 成年後見制度にかかる福祉後見サポートセンターの新規設置(案) 定款の一部変更(案) 常務理事の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正(案) 給与等に関する規程の一部改正(案) 事務局職員就業規則及び常勤職員就業規則並びに非常勤職員就業規則の一部改正(案) 平成28年度事業計画(案) 平成28年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算(案)	理事 17名 (書面 2名) 監事 2名

※書面：あらかじめ書面をもって、欠席理由及び理事会付議事項についての意思を表示した理事(出席者に含む)

神栖市社会福祉協議会理事・監事（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
1 会長	保立 一男	市長	11 理事	柳堀 弘	学識経験者
2 副会長	今郡 利夫	民児協	12 "	坂下 弘之	企業
3 "	小島 真知子	ボランティア	13 "	千葉 千恵子	ボランティア
4 常務理事	坂本 義勝	学識経験者	14 "	長谷川 和則	行政委員連協
5 理事	伊藤 大	市議会	15 "	安藤 康行	行政委員連協
6 "	原 直俊	民児協	16 "	齊藤 幸治	P T A連協
7 "	花田 三男	障害者施設	17 "	菅谷 久子	更生保護女性会
8 "	中嶋 正子	障害者施設	18 "	向山 和枝	行政関係者
9 "	伊豆 義隆	高齢者施設	19 監事	中山 照明	学識経験者
10 "	村上 泰宏	高齢者施設	20 "	日高 勝利	民児協

(2) 評議員会

評議員（定数40名）は、地域社会の総意をもって地域福祉を推進するために法人の議決機関である評議員会を構成し、この法人の業務若しくは財産の状況又は役員の業務執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができます。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成27年 5月22日	補欠役員の選任(理事3名) 平成26年度事業報告及び一般会計収支決算並びに公益事業特別会計 収支決算の承認について	評議員 23名 理事 2名 監事 1名
12月4日	任期満了に伴う役員の選任(理事18名、監事2名)	評議員 27名
平成28年 3月29日	補欠役員の選任(理事3名) 平成27年度社会福祉事業区分補正予算(案) 福祉後見サポートセンターの新規設置に伴う定款の一部変更(案) 平成28年度事業計画(案) 平成28年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算(案)	評議員 23名

神栖市社会福祉協議会評議員（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

氏名	選出区分等	氏名	選出区分等
1 高橋 榮子	民児協(神栖地区)	16	
2 粕谷 美津子	民児協(神栖地区)	17 城之内 宏至	神栖市内医療機関
3 保立 素子	民児協(神栖地区)	18 山本 英雅	神栖市歯科医師会
4 飯塚 隆一	民児協(神栖地区)	19 小川 明宏	薬剤師会潮来支部神栖班
5 小川 万代	民児協(神栖地区)	20 小林 正明	特別養護老人ホーム
6 書川 友紀子	民児協(神栖地区)	21 田中 健	特別養護老人ホーム
7 大槻 とく子	民児協(神栖地区)	22 細田 峰彰	保育所
8 高柳 のり子	民児協(神栖地区)	23 太田 操	保育所
9 石橋 初江	民児協(波崎地区)	24 帯谷 順之	神栖市商工会
10 下田 信子	民児協(波崎地区)	25 三宅 智	鹿島臨海ロータリークラブ
11 安藤 順子	民児協(波崎地区)	26 菅野 健一	かしま青年会議所
12 小出 治夫	民児協(波崎地区)	27 網中 清	神栖ライオンズクラブ
13 井口 和子	民児協(波崎地区)	28 細谷 智	労働組合懇談会
14 石沢 義次	民児協(波崎地区)	29 山田 猛	西部地区企業連絡会
15 菱木 美恵子	民児協(波崎地区)	30 河本 健三	化学総連

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
31	阿部 年英	子ども会育成連合会	36	梅田しづ子	神栖市消費者の会
32	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会	37	野口 豊子	交通安全母の会
33	永井 芳信	身体障害者福祉協議会	38	杉山 綾子	いばらきコープ
34	高橋 紀子	NPO法人	39	畠山 修	行政関係者
35	梶山 正子	ボランティア連絡協議会	40	浪川 進	行政関係者

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成27年 6月29日	平成26度ボランティアセンター事業報告について 平成27年度ボランティアセンター事業計画について	運営委員7名
12月21日	平成27年度上半期事業報告について 平成27年度下半期事業計画について	運営委員8名

ボランティアセンター運営委員（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	菅野 健一	青年会議所(委員長)	6	菅谷 久子	更生保護女性会
2	千葉千恵子	ボランティア(副委員長)	7	細田 峰彰	鹿嶋・神栖保育協議会
3	小島真知子	ボランティア	8	高橋 紀子	NPO法人
4	阿部 年英	子ども会育成連合会	9	内海 潤子	心の相談員
5	梶山 正子	ボランティア連協	10	小森 美明	神栖市市民協働課

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
平成27年 6月23日	平成26年度福祉活動基金助成報告 平成27年度福祉活動基金助成基準(案)について 平成27年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校) 今後の助成申請受付・決定、及び委員会スケジュールについて	運営委員4名
8月5日	平成27年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校、 ボランティアサークル、当事者グループ)	運営委員7名

福祉活動基金管理運営委員（平成28年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	伊豆 義隆	高齢者施設(委員長)	5	坂下 弘之	企業
2	野口 豊子	交通安全母の会(副委員長)	6	吉川 信幸	神栖市社会福祉課長
3	梅田しづ子	ボランティア	7	橘田 勝	社協事務局長
4	千葉千恵子	ボランティア			

3. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年より始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、市内233カ所（前年度220カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金呼びかけを行いました。また行政区や自治会等を単位とした募金運動、職場で実施する職域募金協力の呼びかけも行い、神栖市全体で募金に取り組みました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：平成27年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 137カ所	333,894	341,873
	波崎地域 96カ所	181,255	191,807
	(小計)	515,149	533,680
戸別募金	横瀬行政区 29世帯	14,500	
	横瀬団地旧深芝浜行政区 73世帯	36,500	40,000
	立野行政区 265世帯	14,204	
	息栖行政区 197世帯	70,700	
	仲新田行政区 106世帯	53,000	
	西前宿行政区 131世帯	65,500	
	相生行政区 56世帯	28,000	
	県営住宅自治会（一括）	20,000	20,000
(小計)	302,404	60,000	
職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	60,133	47,362
	波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	14,033	9,380
	市内の企業・事業所 18カ所	54,029	46,772
	(小計)	128,195	103,514
街頭募金	民児協定例会（神栖地区。10月9日）	14,329	9,377
	民児協定例会（波崎地区。11月11日）	7,600	6,326
	その他の街頭募金		36,219
	(小計)	21,929	51,922
その他	赤い羽根自動販売機（日本乳化剤(株)鹿島工場）	38,976	41,305
	預金利息等	24	9
合 計		1,006,677	790,430

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
平成27年 5月19日	茨城県共同募金会神栖市支会 平成26年度会計監査	保健・福祉会館
5月21日	茨城県共同募金会神栖市支会 第1回委員会	保健・福祉会館
7月21日	茨城県共同募金会 岩上会長来局（保立支会長と協議）	神栖市役所
7月31日	支会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
8月31日	茨城県共同募金会神栖市支会 第2回委員会	保健・福祉会館

開催日	協議事項	場所
10月1日	共同募金運動開始（市内全域） （職域募金（社協・市役所ほか18箇所）実施。市内233箇所に募金箱設置（～12/31））	
10月8日	行政委員へ募金箱募金チラシ回覧依頼 ＜神栖市主催の行政委員会議に出席＞	保健・福祉会館
平成28年 2月9日	新「共同募金配分等取扱要領」実施に伴う説明会	茨城県総合福祉会館
2月29日	支会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館

神栖市支会運営委員（平成27年12月20日現在）

＜順不同 敬称略＞

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	支会長	保立 一男	社協会長	5	委員	飯岡 真人	社協理事
2	副支会長	今郡 利夫	社協副会長	6	〃	向山 和枝	社協理事
3	委員	小島真知子	社協副会長	7	監事	大湊 祥志	社協監事
4	〃	坂本 義勝	社協常務理事	8	〃	日高 勝利	社協監事

(2) 市・県・県社協・職連協事業等への参加、協力

(i) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置されています。27年度より協議会内に①障害理解促進部会、②就労支援部会、③幼児・児童部会の3部会が設置され、後期は部会ごとの協議が中心となりました。

開催日	実施内容	場所	出席者
平成27年 5月29日	第1回協議会 会長及び副会長の選出について 第4期神栖市障害者計画・障害福祉計画と今年度の活動	保健・福祉会館	13名
7月24日	第2回協議会 専門部会についての検討 部会に分かれての協議	保健・福祉会館	12名
8月21日	障害理解促進部会（1回目） ノーマライゼーションの推進に向けた啓発・広報について 福祉サービスの充実と生活支援について	保健・福祉会館	4名
10月23日	障害理解促進部会（2回目） 地域生活支援の充実について 生活環境の整備と防犯防災体制について	保健・福祉会館	4名
10月30日	第3回協議会 神栖市避難行動要支援者プランについて 各専門部会活動報告について	保健・福祉会館	12名
12月14日	障害理解促進部会（3回目） 災害時における障害者（当事者）用と支援者用支援対策パンフレットの必要性について	保健・福祉会館	6名

開催日	実施内容	場所	出席者
平成28年 2月26日	障害理解促進部会（4回目） （仮）災害時における障害者支援「支援者向け」パンフレットの素案作成について<1回目>	保健・福祉会館	4名
	第4回協議会 平成27年度各専門部会活動報告について 次年度の活動について	保健・福祉会館	4名
3月7日	障害理解促進部会（5回目） （仮）災害時における障害者支援「支援者向け」パンフレットの素案作成について<2回目>	保健・福祉会館	4名

神栖市地域自立支援協議会委員（平成27年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等（役職名）	部		氏名	選出区分等	部
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	①	9	大森 葉子	潮来保健所	①
2	花田 三男	障害福祉サービス事業者(副会長)	②	10	山間 松代	障害者団体	①
3	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者	②	11	鶴谷 慶一	障害者団体	②
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	③	12	岩下みち子	障害者団体	①
5	石森 修身	障害福祉サービス事業者	②	13	山本 桂子	障害者等の家族	③
6	羽成 裕明	県立特別支援学校	③	14	野口さち子	市民児協	③
7	広原 実	公共職業安定所	②	15	荒井真由美	社会福祉協議会	①
8	中村 宏	鹿島東部コンビナート連絡協議会	②				

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 障がい福祉課

(ii) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が7つ設置されています。それぞれのグループは最低月1回の審査会を開催し、1審査会あたり30～35ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日、いずれも午後7時30分から開催しており、平成27年度中は各12回実施され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考
1	丸山 憲一	歯科医師(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	鈴木治津子	歯科医師
4	広野 宏之	薬剤師
5	斉藤 和俊	作業療法士

第4審査会委員（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	土井 真理	看護師(合議体の長代行)
3	中川 明	作業療法士
4	森下 和気	薬剤師
5	荒井真由美	社会福祉士・精神保健福祉士

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 長寿介護課

(iii) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり10～25ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日午後3時から開催しており、平成27年度中は計6回実施され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(平成28年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	備考
1	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	岩出 昌子	看護師・主任介護支援専門員
3	内野 忍	障害者施設指導員
4	永井 芳信	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 障がい福祉課

(iv) 常総市災害ボランティアセンター運営支援に係る職員の派遣

平成27年9月10日に発生した台風18号等(関東・東北豪雨災害)で甚大な被害を受け、災害救助法が適用された茨城県内市町村の社協に対し、他の市町村社協と連携を図り支援をする必要性があるとの判断の下、茨城県社協より「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づく被災地社協への派遣要請がされました。

本会では、派遣要請のあった常総市災害ボランティアセンターへの職員派遣を決定し、下記の日程でセンター運営スタッフとして活動を行いました。

職員の派遣

派遣日程	人員	活動内容
平成27年9月29日～30日(2日間)	2名	ボランティアニーズ受付、センター総務業務
10月5日～7日(3日間)	1名	ボランティア活動資機材の管理・手配
10月8日～9日(2日間)	1名	ニーズ集中地区に出向いて活動調整
10月14日～16日(3日間)	1名	ボランティアバス・活動用車両の管理・手配、資材運搬
10月19日～21日(3日間)	1名	ボランティア受付、被災世帯を訪問してニーズ調査
10月28日～30日(3日間)	1名	ボランティア受付、ボランティアニーズ受付
11月9日～11日(3日間)	1名	センターのサテライトにてボランティア受付・調整
11月16日～17日(2日間)	1名	「地域支えあいセンター」移行準備、被災世帯訪問
11月18日～20日(3日間)	1名	各世帯を訪問し「地域支えあいセンター」の周知
11月24日～25日(2日間)	1名	各世帯を訪問し「地域支えあいセンター」の周知
11月26日～27日(2日間)	1名	各世帯を訪問し「地域支えあいセンター」の周知
派遣期間 延べ 28日間)	12名	

会議等

開催日	実施内容	場所
平成27年 10月21日	災害ボランティアセンター職員派遣に伴う市町村社協事務局長会議 関東・東北豪雨災害への取り組みについて 茨城県内災害ボランティアセンターの取り組みについて 平成27年11月以降の災害ボランティアセンター支援について	取手福祉会館

9月13日の災害ボランティアセンター開設時から11月9日までのボランティア数は延33,766人。対応件数は延5,124件にのぼりました（常総市社協発表）。その後、泥出しや清掃等の依頼が収束に向かいつつあることを受け、11月16日以降は「常総市社協地域支えあいセンター」へ移行し、災害ボランティア活動の調整も行いながら、被災された方々の生活に寄り添う、生活支援対応への活動を中心に組み込んでいくこととなり、市町村社協への派遣要請も11月末日をもって終了となりました。

(vi) 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会（職連協）事業（抜粋）

茨城県内の社会福祉協議会職員の活動を促進し、地域福祉の増進を図ることを目的として、昭和49年に設立。県内7支部の活動支援を中心に、社協活動強化に関する研究や、会員の資質向上に関する活動・提言、社協職員相互の親睦等を目的とした事業を展開しています。

鹿行支部については昭和63年に発足し、鹿行地区の社協職員相互資質向上を図っています。

開催日	実施内容	場所
平成27年 5月29日	鹿行支部 監査 及び 第1回 役員会	行方社協麻生出張所
6月1日	茨城県職連協 第1回 理事会	県総合福祉会館
6月9日	茨城県民間社会福祉事業従事者互助会 第1回評議委員会	日本赤十字社茨城支部
6月19日	鹿行支部 総会	行方市麻生公民館
7月2日	茨城県職連協 新任職員研修（～3日）	いこいの村潤沼
8月4日	鹿行支部 第2回 役員会	行方市麻生公民館
11月2日	鹿行支部 日帰り遠足	神奈川方面
12月18日	茨城県職連協 第2回 理事会	県総合福祉会館
平成28年 1月18日	鹿行支部 第3回 役員会	行方社協麻生出張所
2月26日	鹿行支部 研修会「障害者相談支援事業について」	行方市麻生公民館
3月10日	鹿行支部 研修会「読者を惹きつける紙面の作り方について」	行方市麻生公民館
3月30日	鹿行支部 第4回 役員会	行方市麻生公民館

茨城社会福祉協議会職員連絡協議会理事（平成28年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

役職名	氏名	所属・支部	役職名	氏名	所属・支部
1 会長	豊崎 淳一	かすみがうら市 県南	8 理事	坂本 将則	神栖市 鹿行
2 副会長	栗原 志夫	大洗町 中央	9 "	豊島真喜子	鉾田市 鹿行
3 "	福田 浩巳	常陸太田市 県北	10 "	武藤 悦典	土浦市 県南
4 理事	小野崎さつき	日立市 県北	11 "	染野 ユミ	境町 県西
5 "	阿部 亮太	小美玉市 中央	12 "	神林 健	常総市 県西
6 "	大山 和茂	ひたちなか市 那珂	13 "	市村 俊勝	利根町 稲北
7 "	池田 恵子	常陸大宮市 那珂	14 "	糸賀 祐香	河内町 稲北

鹿行支部役員（平成28年3月31日現在）

	役職名	氏名	所属		役職名	氏名	所属
1	支部長	高塚秀夫	行方市	6	理事(県代議員)	森内香名	潮来市
2	副支部長	大川陽美	鹿嶋市	7	〃	高塚尚子	潮来市
3	理事(県理事)	豊島真喜子	銚田市	8	理事(事務局)	富田とし子	行方市
4	〃(〃)	坂本将則	神栖市	9	監事	埴絵美	銚田市
5	〃(県代議員)	大川文恵	鹿嶋市	10	〃	名雪貴宏	神栖市

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や介護福祉士等の国家資格取得、ホームヘルパー資格取得に必要な「相談援助実習」「介護実習」に関し、神栖市在住・出身者を対象に、市内の実習受入機関のひとつとして、各養成施設等と連携を図りながら、地域の福祉マンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修(厚生労働大臣が定める基準を満たした講習)」修了者を、本会は平成28年3月31日現在4名配置しています。

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
社会福祉士 相談援助実習	平成27年6月2日～ 7月24日(24日間)	地域福祉推進センターを中心とした相談援助実習	1	明治学院大学
社会福祉士 相談援助実習	平成27年7月6日～ 8月25日(24日間)	地域福祉推進センターを中心とした相談援助実習	1	東北福祉大学
介護福祉士 在宅福祉実習	平成27年7月13日～ 9月25日(4日間)	ヘルパー同行、デイサービス、福祉作業所での介護実習	1	成田国際福祉専門学校
介護職員 初任者研修	平成27年7月10日～ 7月30日(延10日)	ヘルパー同行、デイサービスでの介護実習	7	社会福祉法人すはま会
介護職員 初任者研修	平成27年10月21日～ 10月29日(延4日)	ヘルパー同行、デイサービスでの介護実習	2	社会福祉法人すはま会
介護職員 初任者研修	平成28年2月16日～ 2月26日(延10日)	ヘルパー同行、デイサービスでの介護実習	6	社会福祉法人すはま会

(4) 視察の受け入れ、講師依頼の対応

開催日	団体名・対応内容等
平成27年 5月25日	<視察受入> 笠間市社協登録ボランティア「友援の会」「いずみ」(43名来局) (東日本大震災時の活動、災害ボランティアセンター立ち上げマニュアルについて)
7月14日	<講師依頼> 常磐大学コミュニティ学科3・4年生への特別講義(25名出席) (社会福祉協議会について講義、社会福祉援助技術現場実習に向けた事前情報提供)
11月20日	<講師依頼> 高齢者権利擁護推進員研修(茨城県老人福祉施設協議会主催) (日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の概要について)
平成28年 3月23日	<講師依頼> 茨城市町村社協事務局長会県央ブロック並びに茨城社協職連協中央支部 合同研修会(29名出席)(神栖市社協の広報活動について)

(5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

(i) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備 考
平成27年4月10日	監査	保健・福祉会館 4名
4月10日	第1回役員会	保健・福祉会館 15名
4月23日	第1回評議員会(総会)	保健・福祉会館 83名
4月24日	茨城県老人クラブ連合会女性委員会	水戸市 1名
5月19日	第2回役員会	保健・福祉会館 17名
5月23日	第37回ゲートボール大会	むつみ荘 15名
5月29日	輪投げ大会抽選会	保健・福祉会館 67名
6月05日	第34回輪投げ大会	市民体育館 493名
6月21日	視察研修(～22日)	群馬方面 57名
7月02日	茨城県老人クラブ連合会鹿行ブロック会長会	鉾田市 2名
7月03日	シルバー歩行者・自転車セミナー	矢田部教習所 12名
7月08日	新単位クラブ会長会議(神栖地区)	保健・福祉会館 10名
7月08日	市との情報交換会	保健・福祉会館 5名
7月10日	第40回囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 19名
7月15日	新単位クラブ会長会議(波崎地区)	はさき福祉センター 12名
7月15日	第1回女性部会	矢田部公民館 27名
7月16日	関東甲信越静ブロックリーダー研修会(～17日)	さいたま市 1名
7月21日	平成27年度ニセ電話詐欺緊急被害防止対策会議	鹿嶋警察書 1名
7月29日	市町村老連並びに市町村老連事務担当者研修会	水戸市 5名
8月03日	第3回役員会	保健・福祉会館 16名
8月11日	第2回評議員会	保健・福祉会館 59名
9月17日	茨城県老人クラブ大会	水戸市 19名
9月29日	第32回歩け歩け大会	神之池 588名
10月06日	第20回いばらきねんりんスポーツ大会	那珂総合公園 27名
10月09日	第4回役員会	保健・福祉会館 16名
10月09日	シニアクラブ説明(神栖地区民協)	保健・福祉会館 5名
10月24日	第14回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 170名
10月26日	シニアクラブ説明(シルバーリハビリ体操指導士会)	保健・福祉会館 1名
11月05日	芸能発表並びに作品展前日準備	市民体育館 32名
11月06日	第41回芸能発表並びに作品展	市民体育館 673名
11月11日	市町村老連女性代表者研修会(～12日)	千葉市 2名
11月25日	茨城県老人クラブリーダー地方研修会	水戸市 2名
12月10日	シニアクラブ説明(波崎地区民協)	はさき福祉センター 2名
12月10日	第5回理事会及び懇親会	はさき福祉センター 14名
平成28年1月21日	茨城県老人クラブ連合会鹿行ブロック会長会	鹿嶋市 2名
2月05日	会長・副会長会議	保健・福祉会館 5名
3月01日	第6回役員会	保健・福祉会館 13名
3月17日	第3回評議員会	サンシャインホール雅 94名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
平成27年4月21日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第1回打合せ会議	銚田市役所 2名
4月24日	監査	保健・福祉会館 3名
4月24日	第1回役員会	保健・福祉会館 18名
5月26日	総会	むつみ荘 119名
6月23日	日帰り研修(ボランティア1名協力)	茨城県つくば市 26名
7月12日	茨城県身障協ゆうあいカラオケ歌謡発表会	水戸市 10名
7月28日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 18名
8月04日	第2回役員会	保健・福祉会館 11名
9月10日	料理教室	保健・福祉会館 9名
9月15日	茨城県身体障害者スポーツ大会	水戸市 2名
10月04日	ゆうあい卓球大会	龍ヶ崎市 1名
10月28日	宿泊研修(～29日)	栃木県方面 17名
11月05日	山の集い・銀輪の集い	1名
11月07日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会	銚田市 23名
11月24日	カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 22名
12月03日	第3回役員会	保健・福祉会館 14名
12月23日	重度障害者訪問見舞	市内会員宅 7名
平成28年1月23日	茨城県身障協役員研修会(～24日)	茨城町・いこいの村潤沼 5名
2月17日	役員宿泊研修会(～18日)	福島県いわき市方面 16件
3月08日	日帰り研修	茨城県水戸市方面 24件

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
平成27年4月08日	鹿島郡市支部第1回役員会	神栖市 4名
4月16日	監査	保健・福祉会館 3名
4月16日	第1回役員会	保健・福祉会館 10名
5月21日	総会	保健・福祉会館 65名
5月26日	県遺族連合会女性部総会	護国神社 1名
6月02日	会長・副会長打ち合わせ会議	保健・福祉会館 3名
6月26日	県遺族連合会理事・評議員合同会議	護国神社 3名
7月09日	鹿島郡市支部参拝研修(～10日)	靖国神社～箱根湯本方面 5名
7月17日	第2回役員会	保健・福祉会館 12名
8月15日	全国戦没者追悼式	東京都 3名
8月27日	茨城県戦没者追悼式	水戸市(県民文化センター) 18名
9月23日	神栖市戦没者追悼式	神栖市中央公民館 164名
10月17日	鹿嶋市戦没者追悼式	鹿嶋市 1名
10月25日	市町村遺族会女性部長等研修会(～26日)	山形県(蔵王温泉) 2名
11月05日	沖縄「茨城の塔」慰霊祭と沖縄巡拝団参加者説明会	水戸市 1名
11月11日	日帰り研修	靖国神社～東京方面 77名
11月15日	銚田市戦没者追悼式	銚田市 1名
11月19日	沖縄「茨城の塔」慰霊祭と沖縄巡拝団(～21日)	沖縄県 1名

開催日	会議・事業名	備 考
12月09日	茨城県戦没者遺族大会及	茨城県民文化センター 18名
12月16日	茨城県護国神社清掃奉仕及び親睦交流会	護国神社 1名
平成28年1月20日	鹿島郡市支部第2回役員会及び新年会(～21日)	神栖市 5名
1月29日	市町村遺族会長・女性部長・事務局長合同会議	水戸市 2名
2月23日	茨城県遺族連合会第2ブロック懇談会	行方市 5名
3月16日	鹿島郡市支部臨時総会	保健・福祉会館 4名
3月29日	県遺族連合会理事・評議員合同会議	護国神社 3名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備 考
平成27年4月09日	監査	神栖市 4名
5月01日	役員会	神栖市 7名
5月10日	総会	うずもコミュニティセンター 40名
5月29日	茨城県母子寡婦福祉連合会総会及び理事会	水戸市 1名
5月30日	神栖市フラワーロード花植え	神栖市 4名
6月09日	役員会	神栖市 7名
6月30日	役員会	神栖市 8名
7月20日	母子部研修会(親子遠足)	銚子市 32名
7月31日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 1名
8月18日	役員会	神栖市 6名
9月03日	茨城県母子寡婦福祉大会	水戸市 6名
10月01日	役員会	神栖市 6名
10月25日	すこやか事業日帰り研修	太子町 40名
10月17日	役員会	神栖市 4名
10月27日	すこやか交流事業(母と子のつどい)	福島県 33名
10月31日	神栖市フラワーロード花植え	神栖市 3名
11月17日	役員会	神栖市 6名
12月06日	若年母子リーダー研修セミナー	水戸市 2名
12月23日	クリスマス会	うずもコミュニティセンター 38名
12月23日	役員会	神栖市 6名
平成28年1月12日	茨城県母子寡婦福祉会臨時評議員会及び新年会	水戸市 1名
1月22日	市子ども課との懇談会	女性・子どもセンター 5名
1月25日	役員会	神栖市 5名
2月07日	茨城県母子寡婦福祉連合会母子部長会議	水戸市 2名
2月21日	母と子のつどい(いちご狩り)	東庄町 38名
3月10日	市町村母子寡婦指導者・関係機関等研修会	水戸市 1名
3月10日	役員会	神栖市 6名
3月25日	茨城県母子寡婦福祉会臨時理事会及び評議員会	水戸市 1名
3月27日	新入学児を励ます会	うずもコミュニティセンター 28名